

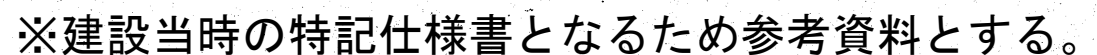
工事名	
工場所	
建物概要	
工事概要	本特設付棟等Ⅷが設計図に示す通り、白岡町立「白岡」小学校校舎建築工事に伴う給排水衛生設備を施工するもの。併せて、係員の指示に従い、優秀な技術をもって適正・確実なる設備を施工するものとする。
工事種目	① 給水設備 ② 給湯設備 ③ 排水通気設備 ④ 衛生器具設備 ⑤ ガス設備 ⑥ 換気設備 ⑦ 消火栓設備 ⑧ 給油設備
一般事項	① 本特設付棟等ⅧのⅨが建設大戸官庁常務課部“残機設備工費区別仕様書”(昭和27年度版)はらひ、係員の指示に従い、同係員等の請願等に準拠して入念に施行を行う。 ② 本工程に使用する資材は、“残機設備工費区別仕様書”と本特記に於いて、「使用資材一覧表」を提出し、係員の承認を受ける。 ③ 本特設付棟等ⅧがⅩ面に記載されている時は、係員の解読に係る指示を受けける。 ④ 細部に付いた特記又は、図中に注釈と言ふものを了した施工があるのは、投機的に常識をもつて当然必要と思われるものは、係員の指示に従い、諸負業者の実理にて施工するものとする。 ⑤ 本工程の施工にあたっては、施工中に発生する作図を作成して、係員の承認を受ける。 ⑥ 施工中資材の種類、永年検査要評介的互換性は、係員の指示に従う。 ⑦ 本工程完成の上は、係員方令いのものと各工程の検査試験を行く。合格後は、工費完成図に移るか、完成写真、保管署その他の許可証、機器取扱説明書及び必要な工具等を添えて引渡に行き。
工事細目	① 給水設備 本工程は、図示材質規格給水管より分岐し、各部室へ給水するためである。水道直結給水であるから、永久水道事業用指定工法に依り着工とする。給水配管内径より管径日本標準配管とし、保漏R仕ドワーエ見張り長く施工すること。使用資材は、水道用亜鉛鍍銅管用JIS-JS402を使用し、手廻りは全てJIS-10Kとする。 ② 給湯設備 本工程は公営住宅貯湯式給湯器を設置し、廊下給湯所に給湯するためのパイプ架け灯照シク等々を施工する。使用材料は、鋼管用JIS-AJS402に依り水道用亜鉛鍍銅管、手廻りJIS-C5Kとする。 ③ 排水設備 本工程は全二階便所化士ニール管とし、室内部分は露出配管とし、保漏R仕ドワーエを見張り長く施工する。 ④ 衛生器具設備 陶磁類は、口心規格品とし、カラーは係員と打合せの上決定する。大便器、小便器は別途建築工行とする。 ⑤ ガス設備 プロパンガスを使用するものであり、液化石油ガス保安確保のため取りの適正性に関する浅井に基き入り荷的施工を施すものとして、完成時には、市町村消防隊検査員を招き、係員の承認を受けること。 ⑥ 換気設備 図示容量、大きさの換気扇を取り付け、各室の換気を計ることとする。 ⑦ 消火設備

8 給油設備

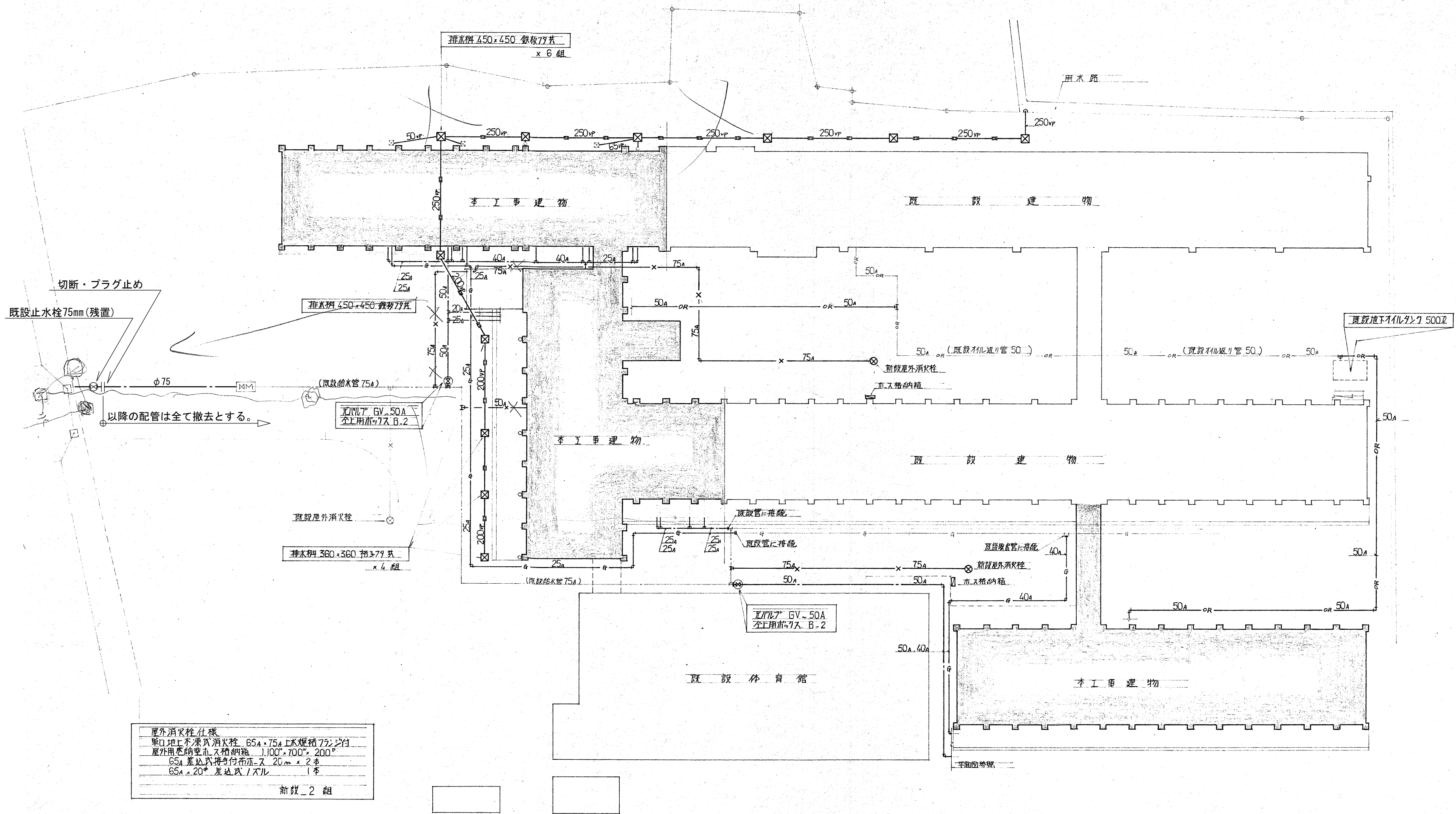
本工程は、配管用黒鋼管を使用し、溶接配管とする。配管終了後、気密試験と確実には施工品質検査合格と書類にて併記して提出すること。

メッキ加工の品は全て錆止メ塗料を2回以上塗り、見え掛り部は指定色のPを2回塗り仕上げるとする。

銅 管 類	715 卷下製品製造部加工場	
ニール管R 類(手廻)	槽永化学	三菱機油脂
手 廻	東洋バルブ	日立 竹村製作所
槽 永 産 物	小島製作所	大鉄 三菱
紅 土 陶 器 類	東陶洋器	伊奈製陶
環 瓦 筋	三菱 東芝	Tシヨナル
消 火 栓 材 具	角北製作所	II 亮源製作所
給 湯 用 ホ イ ラ	日本ホイラ	巴ホイラ
消 タ ン ク	東芝	
膨 張 永 槽	日特フラスコック(株)	



50-100



※図中の機械設備配管は全て撤去対象とする。



株式会社 ガド建築設計事務所
長野県佐久市大字中込 726-1
TEL 0267-62-5190
FAX 0267-62-5196

一級建築士登録 第364559号
新井 晃 印

DRAWN BY

CHECKED

JOB NAME

令和8年度 旧臼田小学校解体工事

DATE

2026.08

SHEET NAME

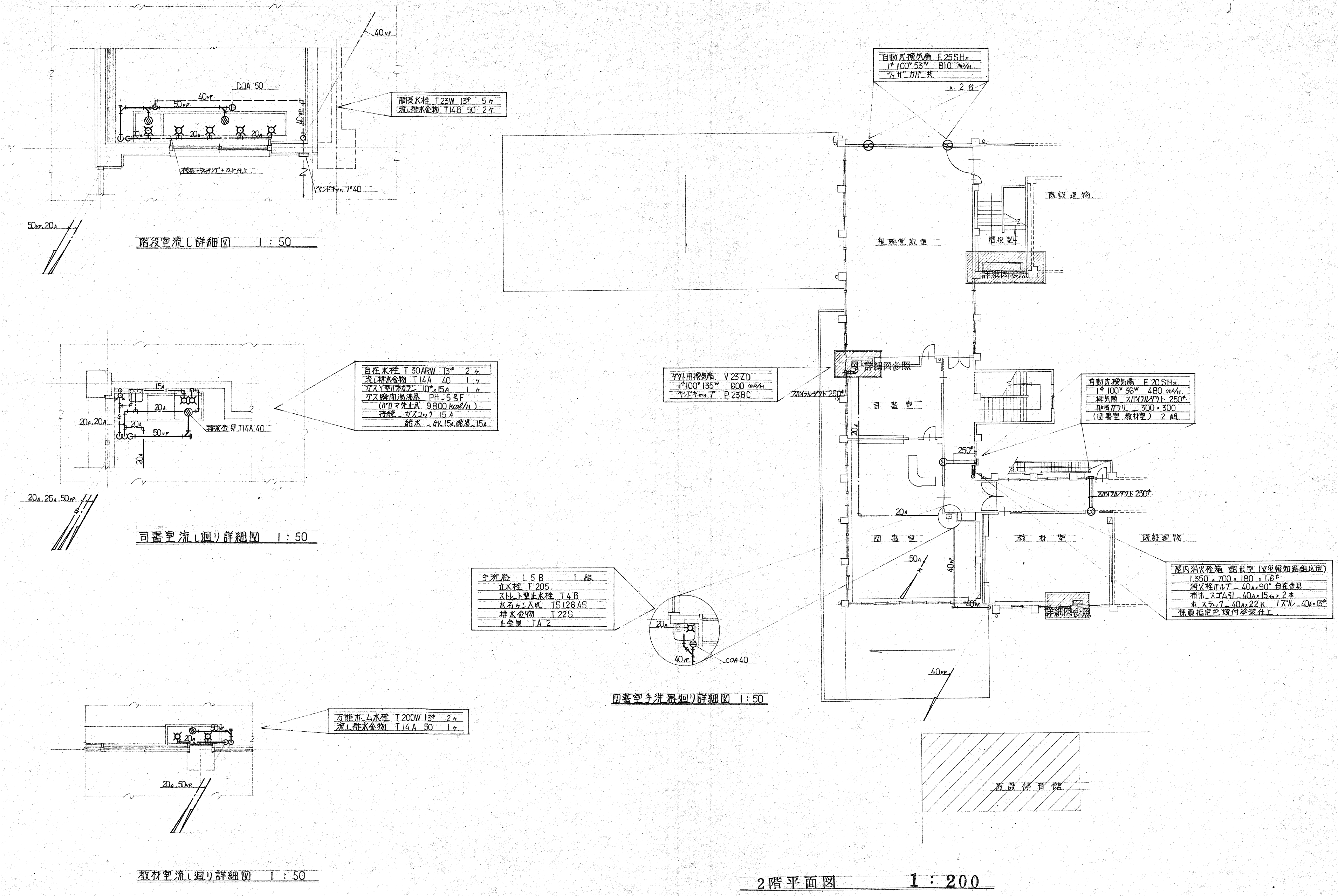
南校舎、西校舎 屋外配管図

SCALE

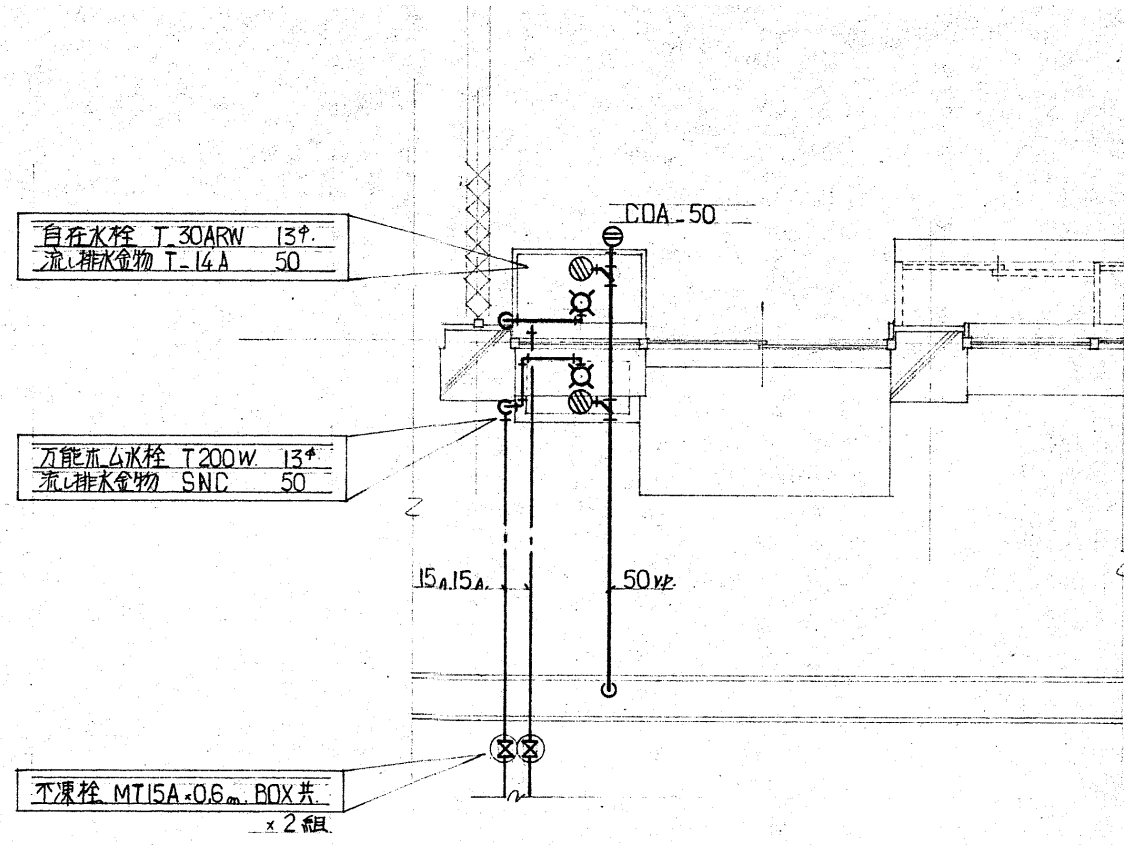
S=1/150 (A2)

SHEET NO

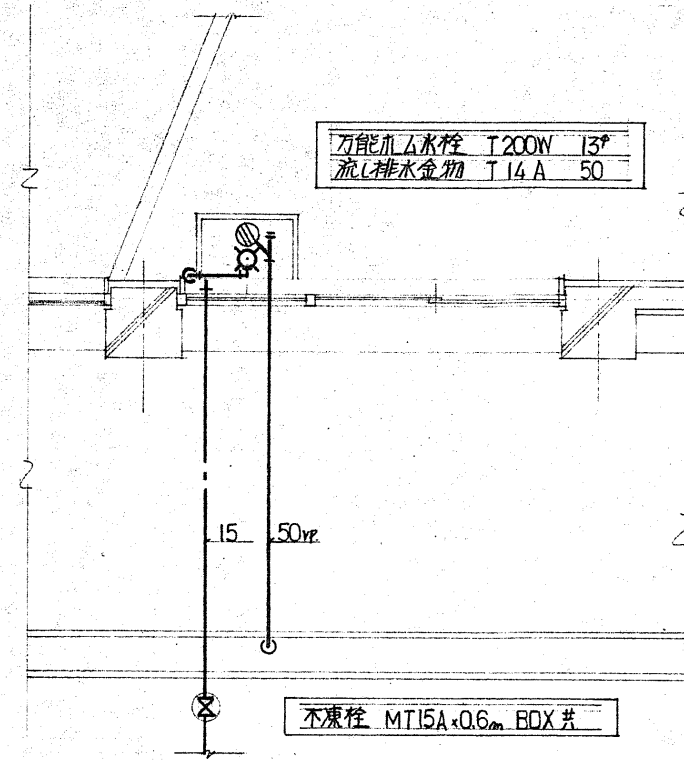
南・西 M-02



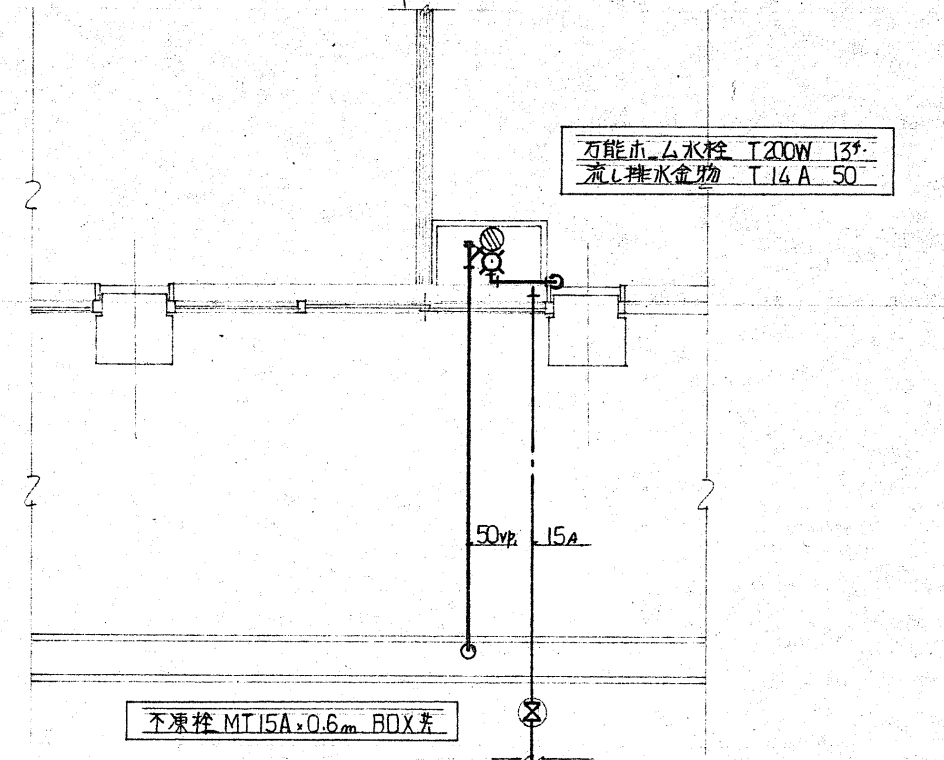
※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



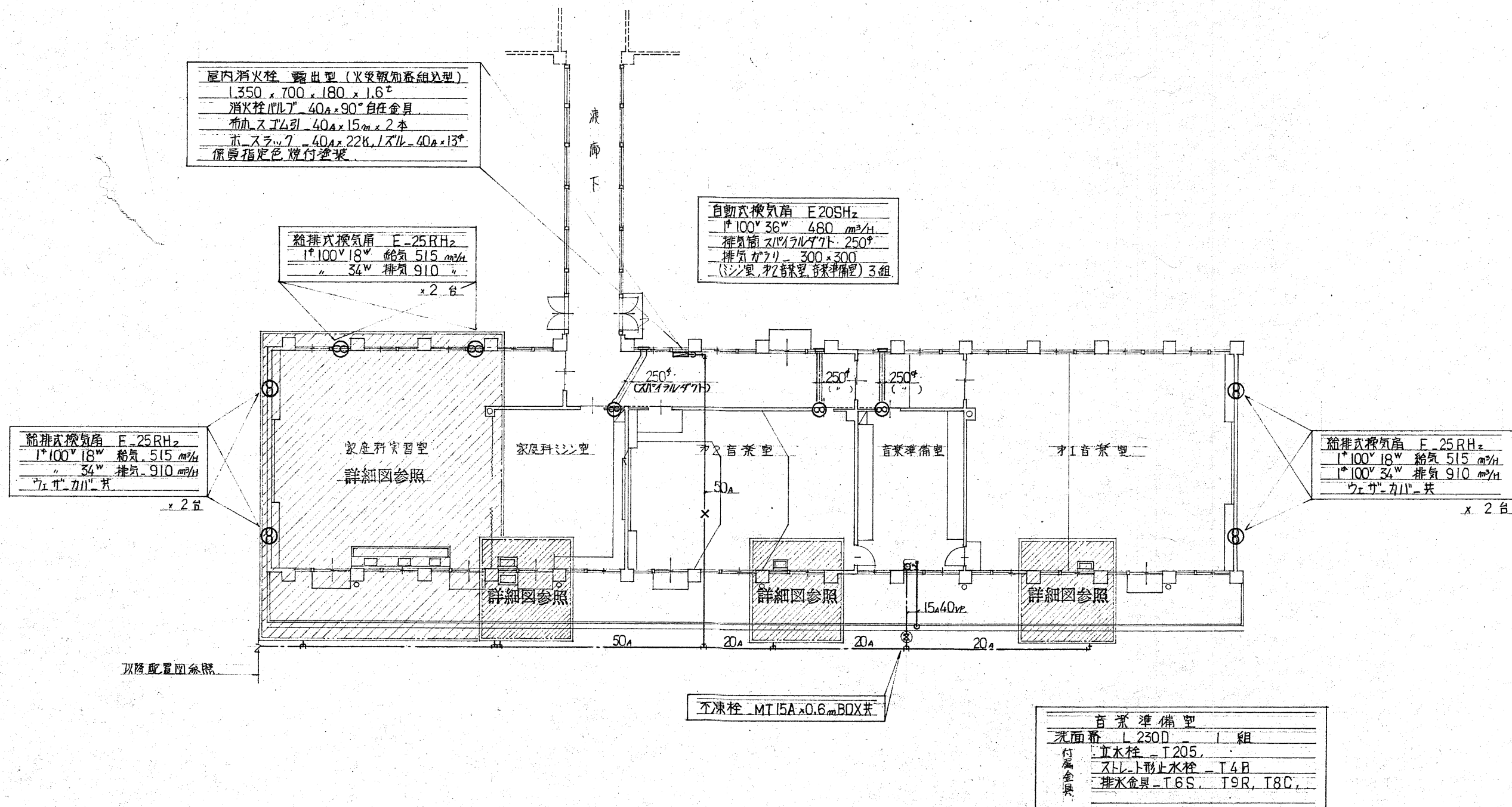
家庭科ミシン室詳細図 1:50



音楽室詳細図 1:50

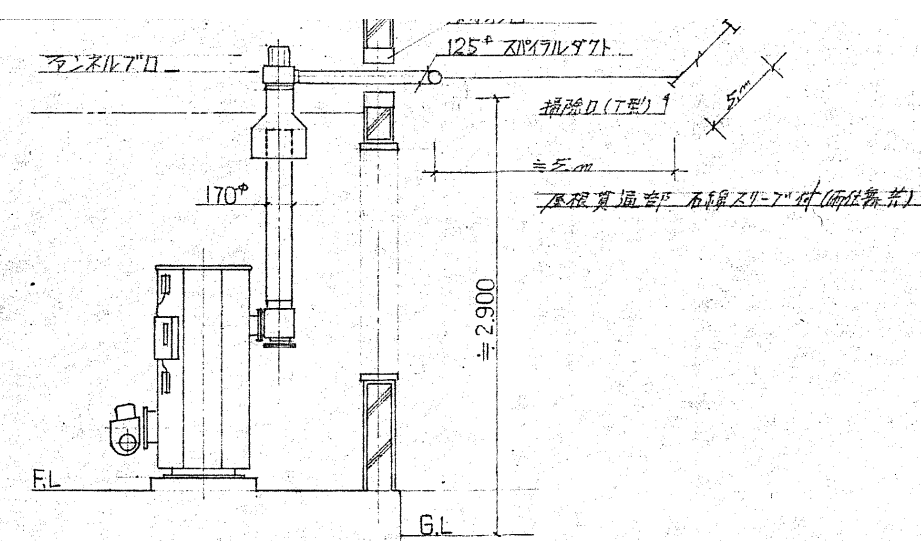


音楽室詳細図 1:50

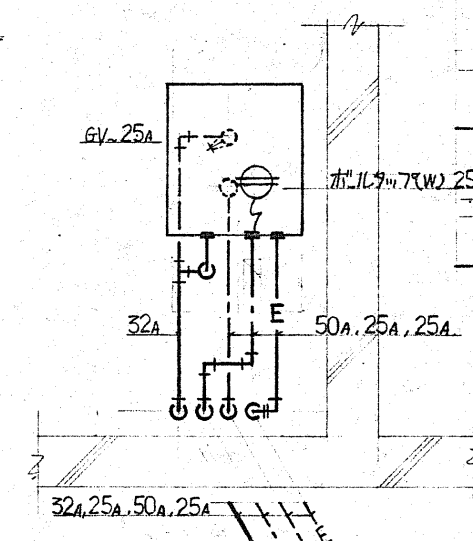


1階平面図 1:200

※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



ボイラ排気ダクト参考図

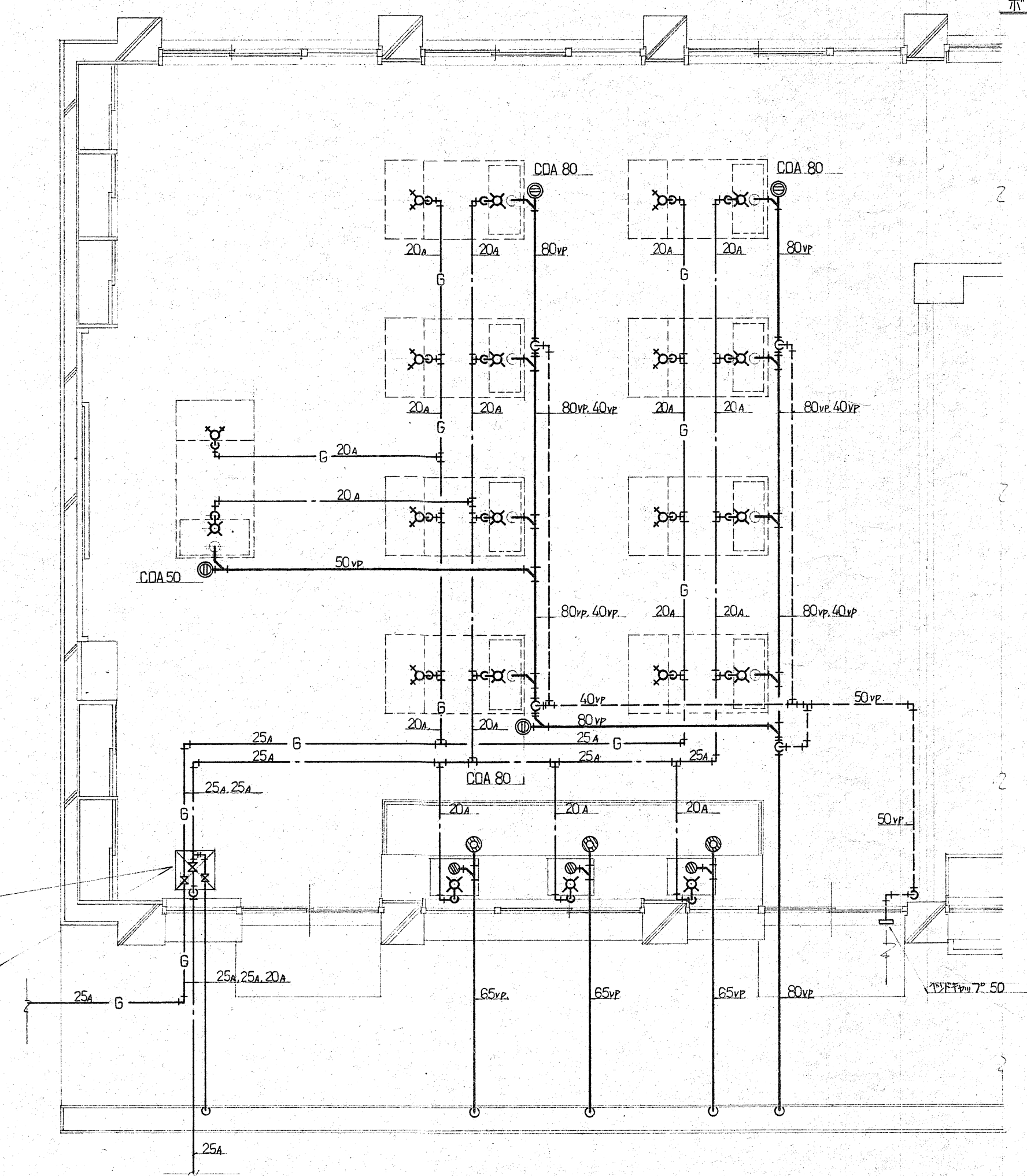


機器名称	機器仕様
貯湯式給湯ボイラ	銅板製立形 (日本ボイラ-JBF-30 型相当品) 熱出力 30,000 kcal/h, 缶水量 240 L 給湯量 (10~50℃) 750 L/h, 伝熱面積 1.25 m² 電圧 100V, 0.27 kW, ガンタイア全自動バルブ 使用燃料 灯油 消費量 5.3 L/h 基礎 コンクリート製 (100") エルタル金ゴテ仕上り 煙道 200φ×2.3t 保温 50 mm ラッキング仕上り
ファンネルアロ	ボイラ排気用 (三菱VE-12EF) 相当品 電気容量 100V 78W, 静圧 10 mmHg, 风量 180 m³/h
膨張水槽	FRP製 実容量 210 L 700×500×600 H 保温 (30%) ラッキング仕上り 壁固定用アングルブラケット共
オイルタンク	容量 170 L (東芝 TNK-200) 相当品 付属品 15A 1/2" 1ヶ, 8A 1/2" 1ヶ, 20A 通気管 アングルボルト 4ヶ, 油量計, 給油口,

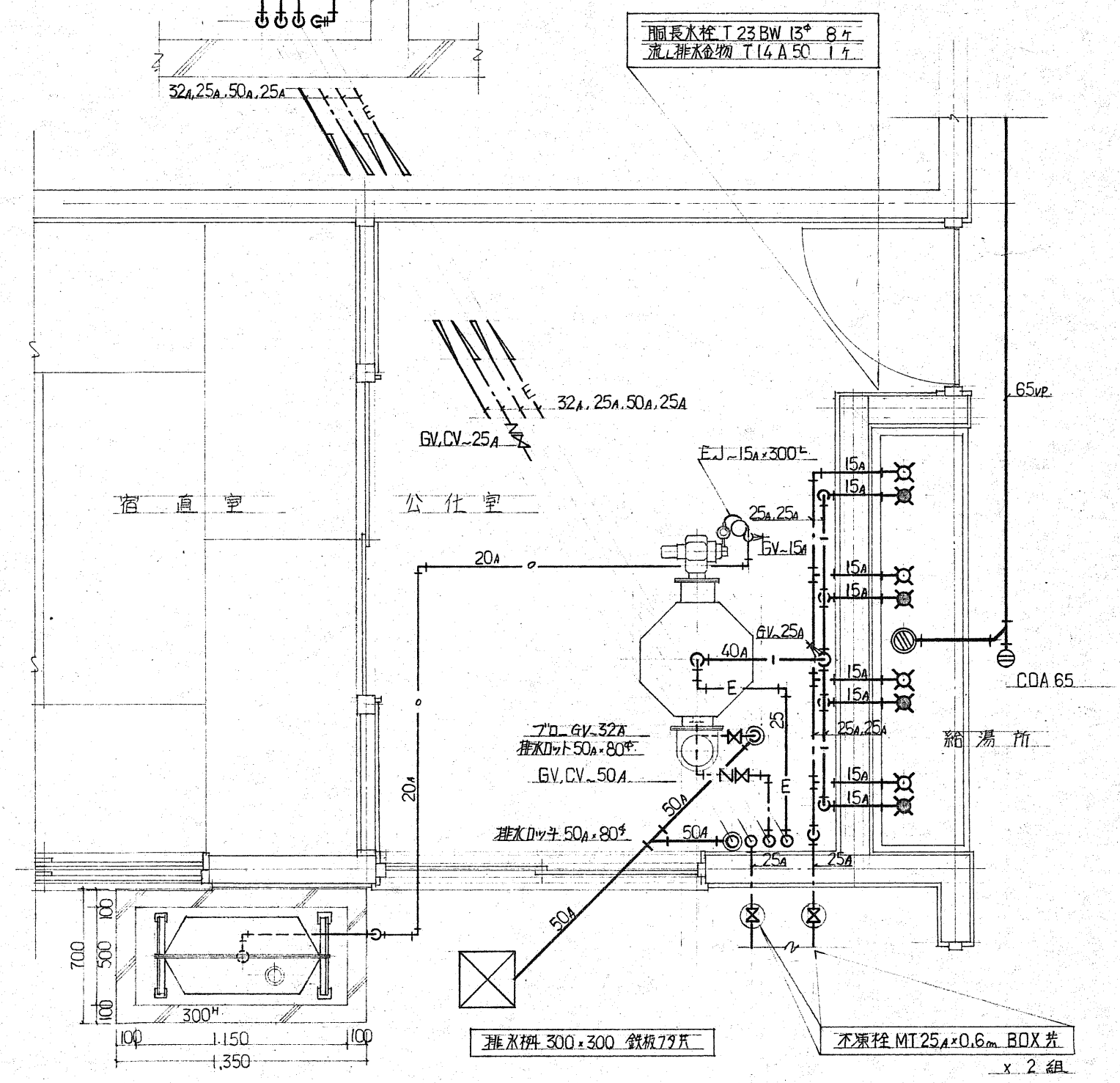
東西机廻り器具	
自在水栓 T30ARW 13"	9ヶ
ガス栓バルブ 10"×15A	9ヶ
洗濯機排水金物 T3D 50	3ヶ
配管指図は本工事とする	

流し廻り器具	
自在水栓 T30ARW 13"	3ヶ
流し排水金物 T14A 40	3ヶ
流し排水金物 T3D 50	3ヶ
(床排水兼用型)	

ガス元バルブ ガス10"×25A	
給水元バルブ 6V 25A×20A	
全上用コンクリート枠 360×360	
全上用70Aハッチ MKA-1 350	

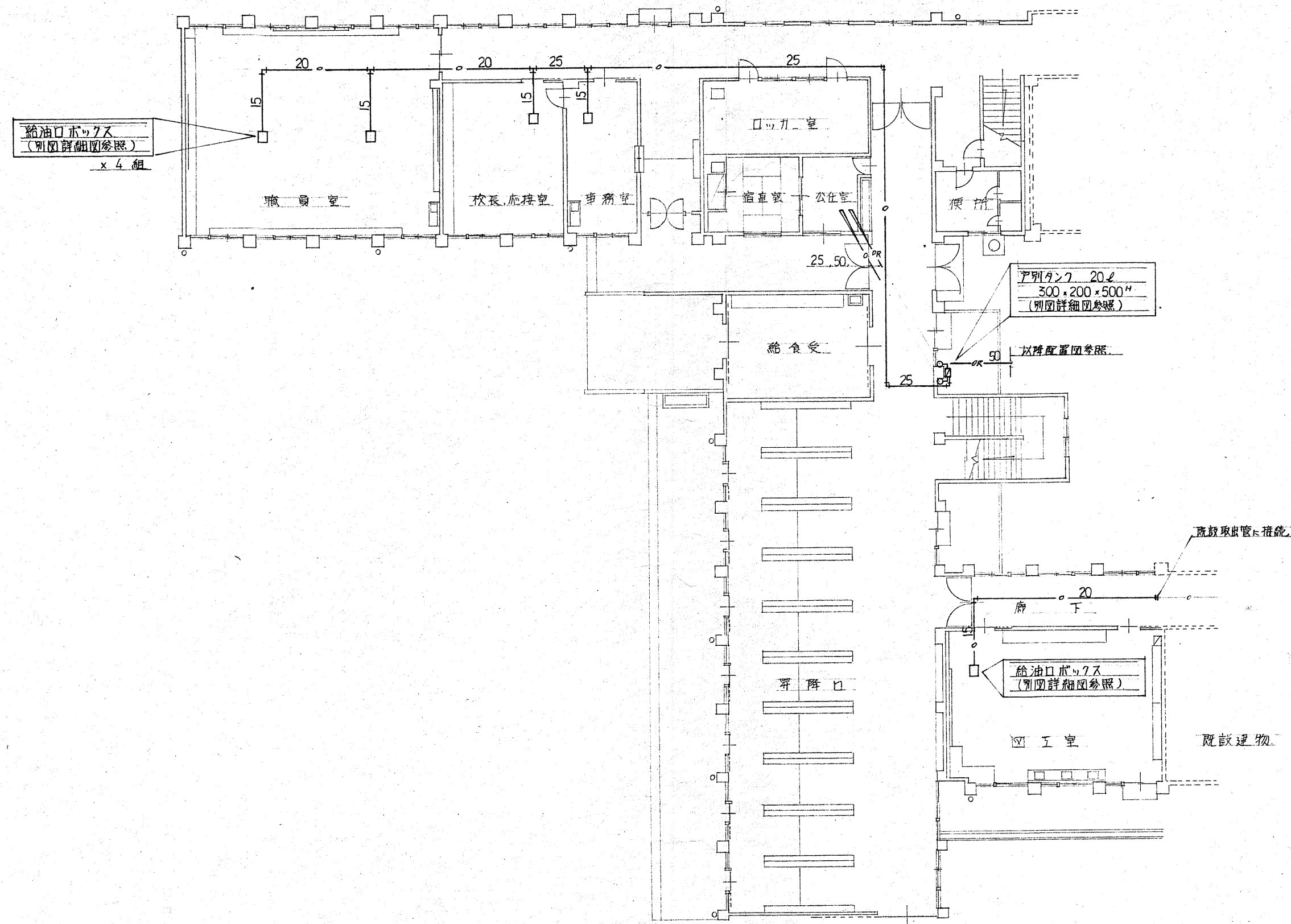


家庭科実習室配管詳細図 1:50



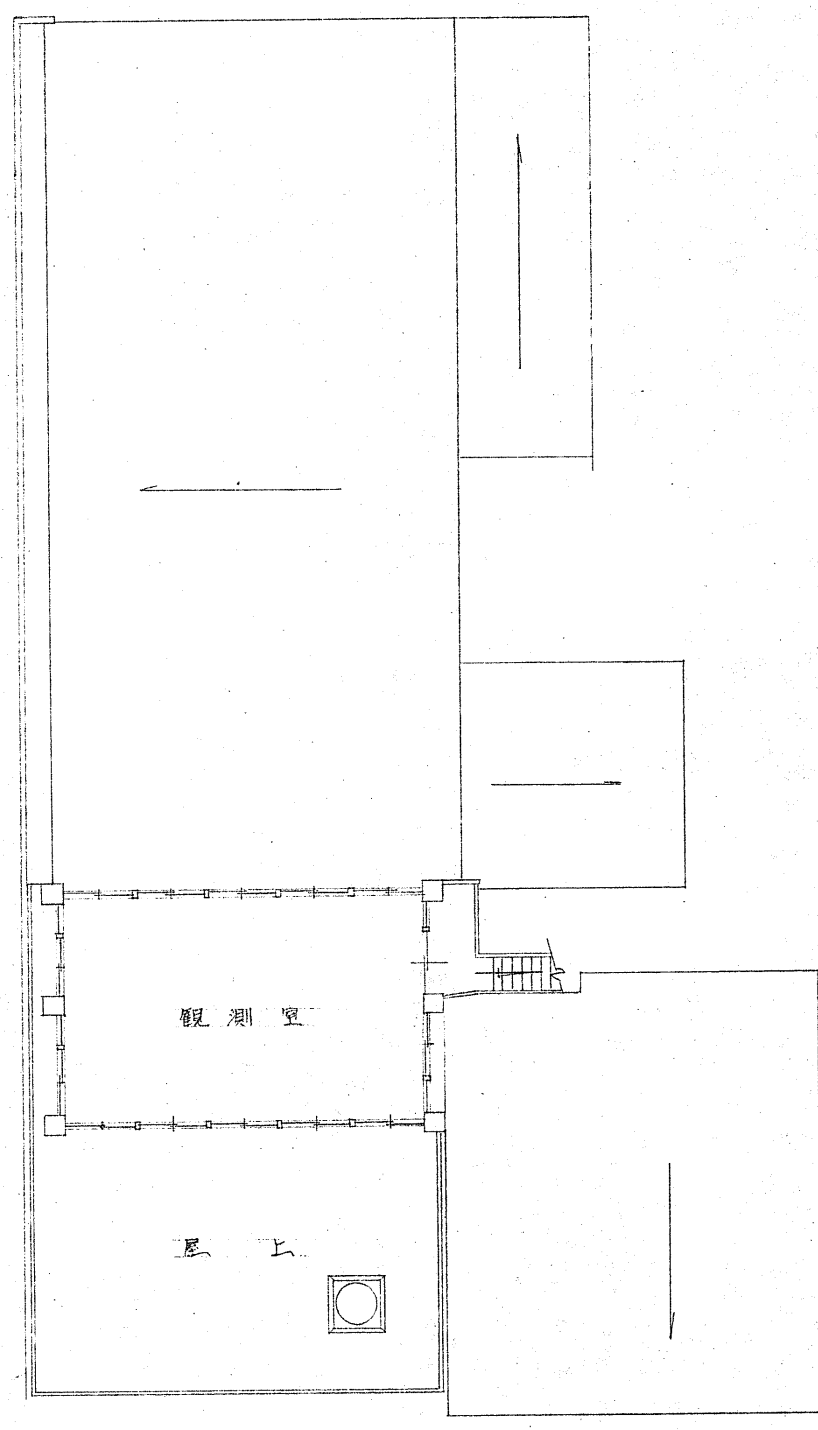
給湯所ボイラ廻り配管図 1:30

※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。

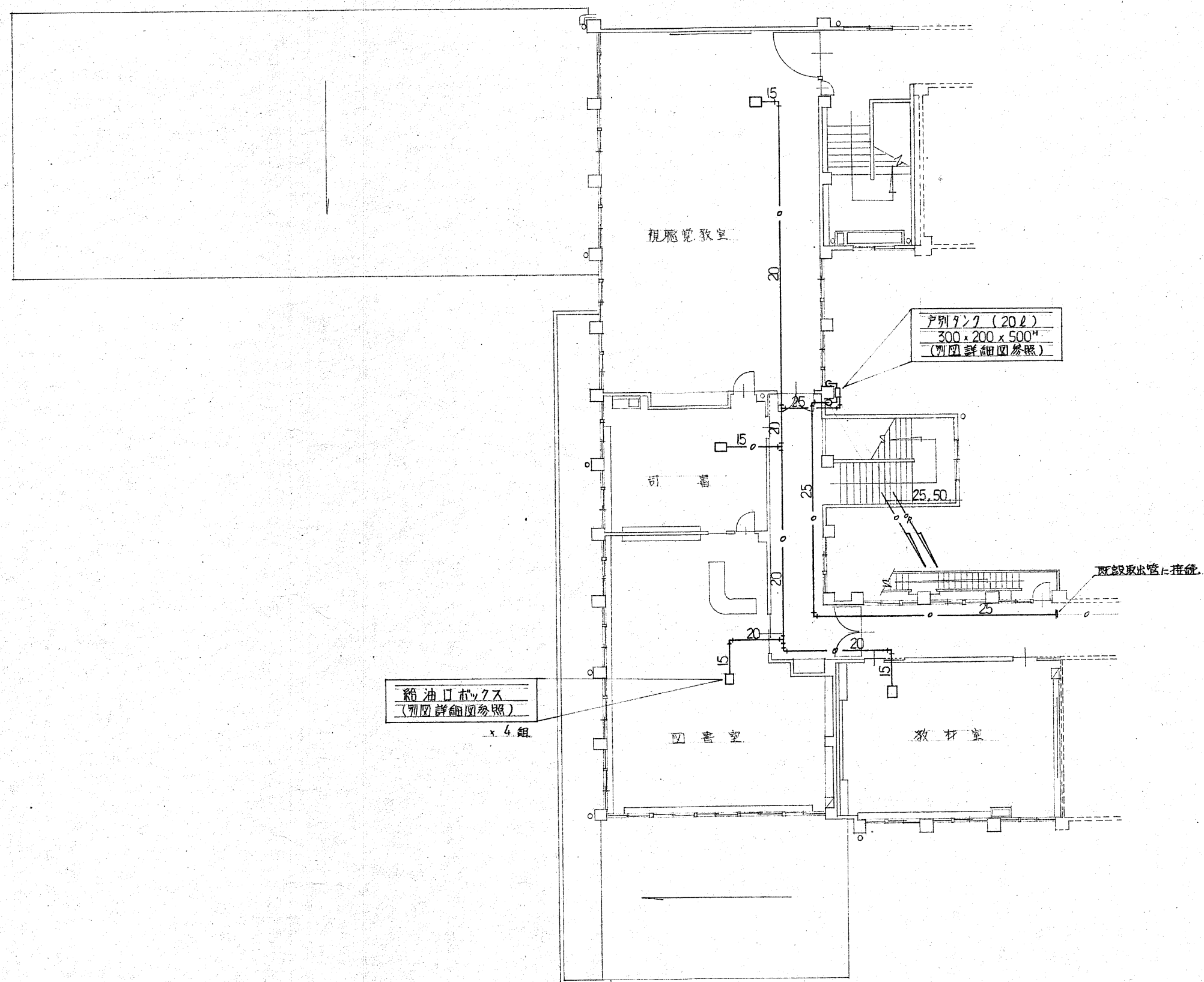


1階平面図 1 : 200
給油設備

※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。

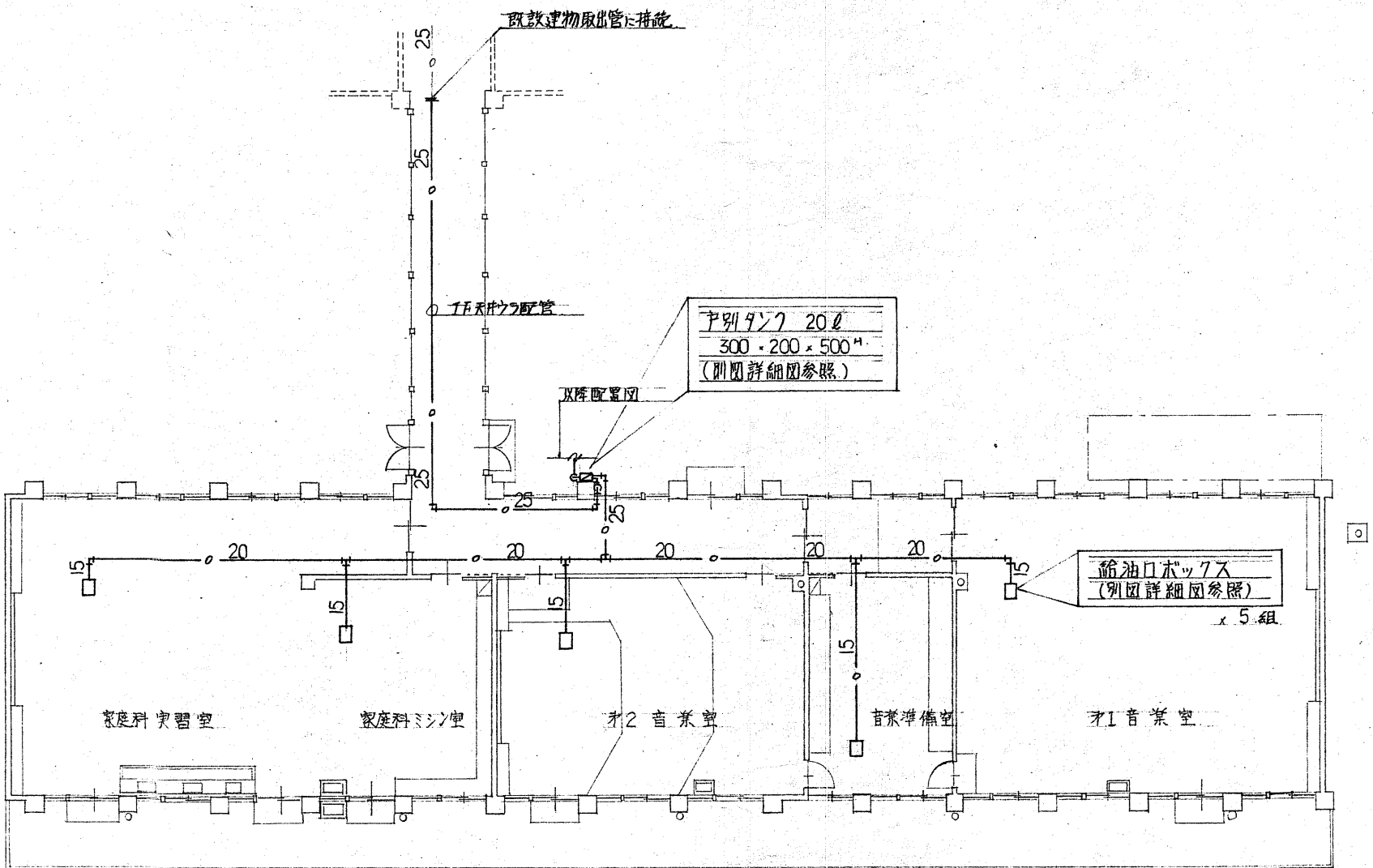


3階平面図 1 : 200



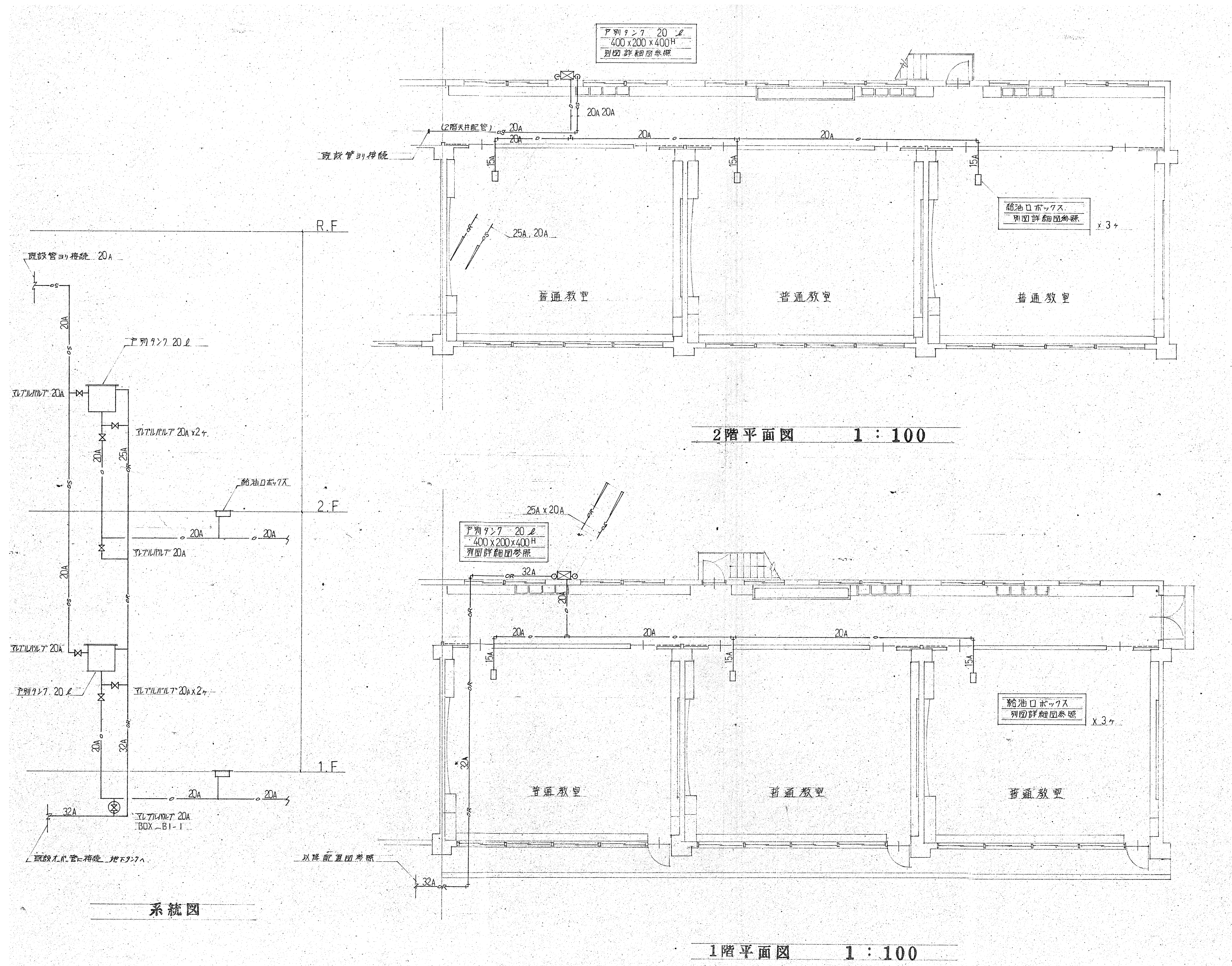
2階平面図 1 : 200
給油設備

※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。

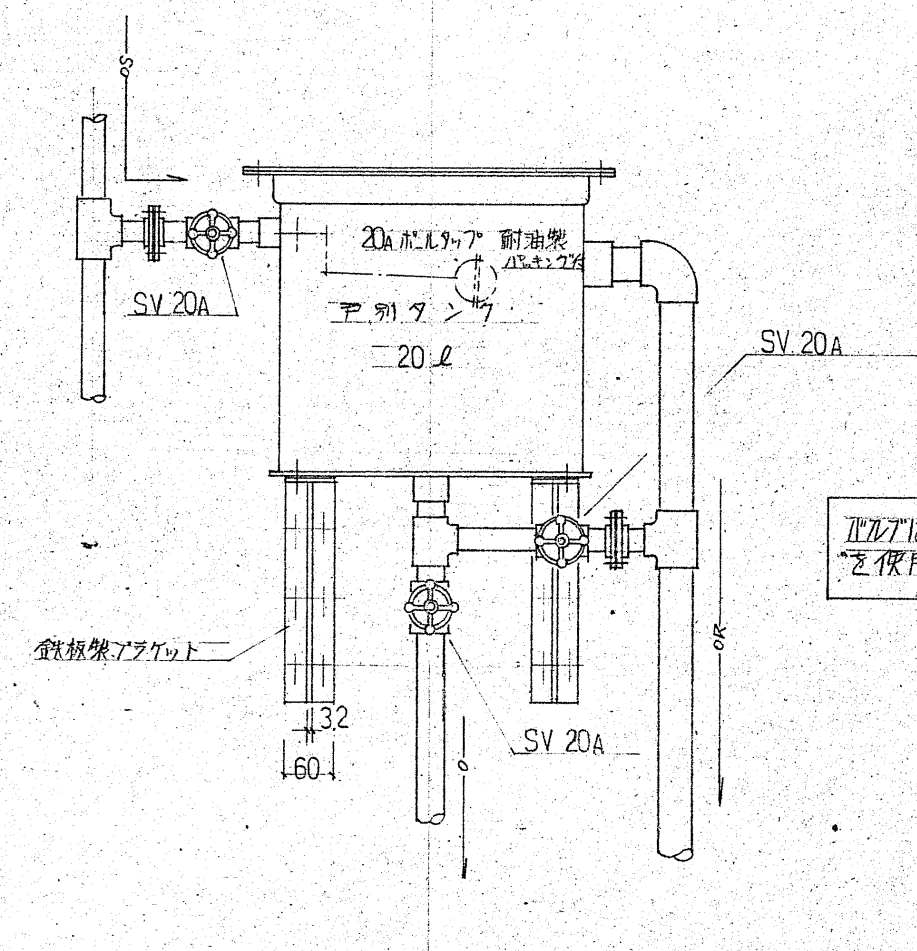
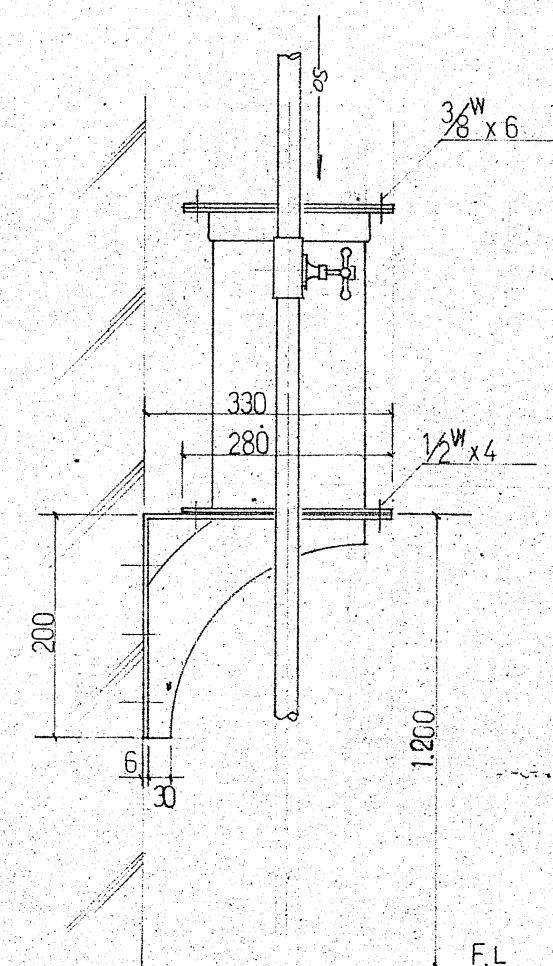
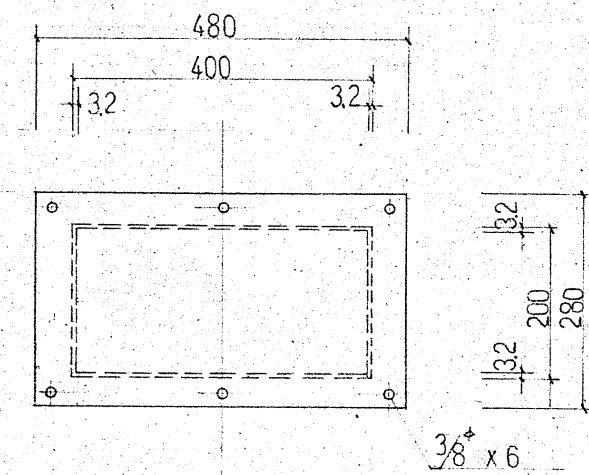
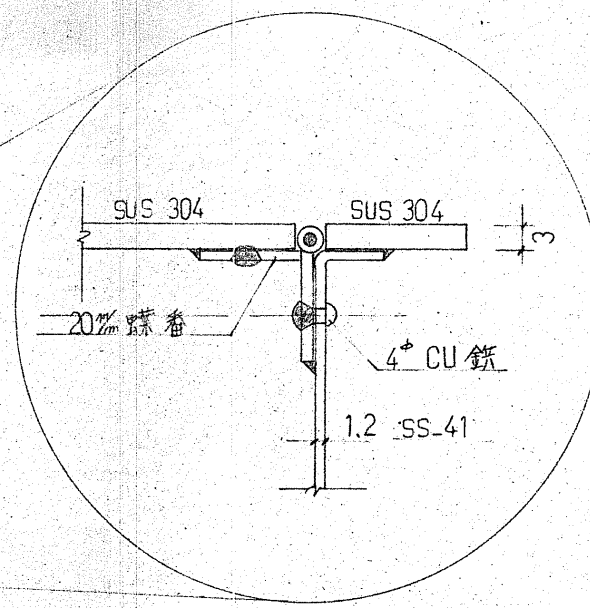


1階平面図 1 : 200
給油設備

※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。

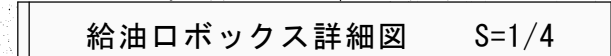


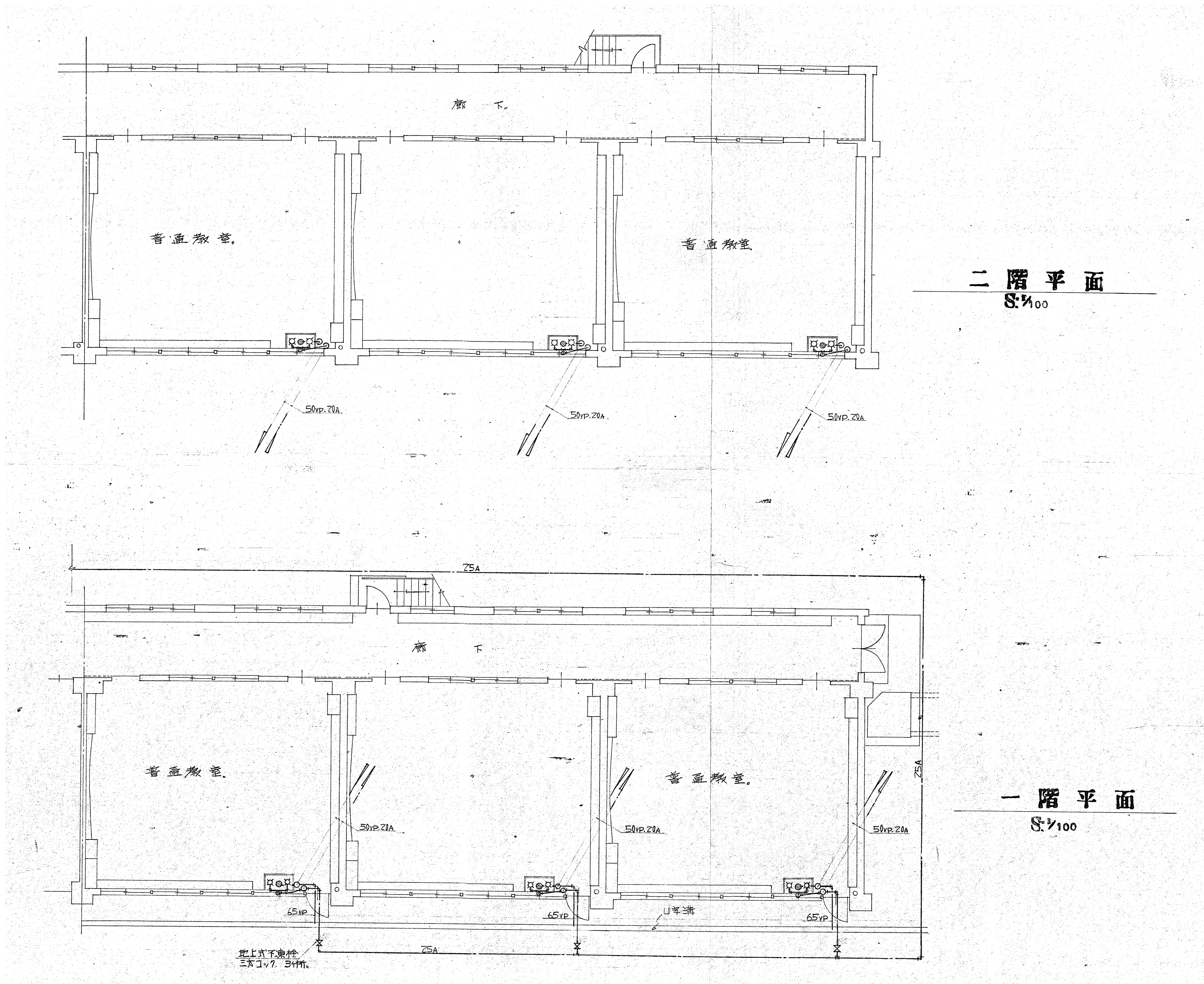
※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



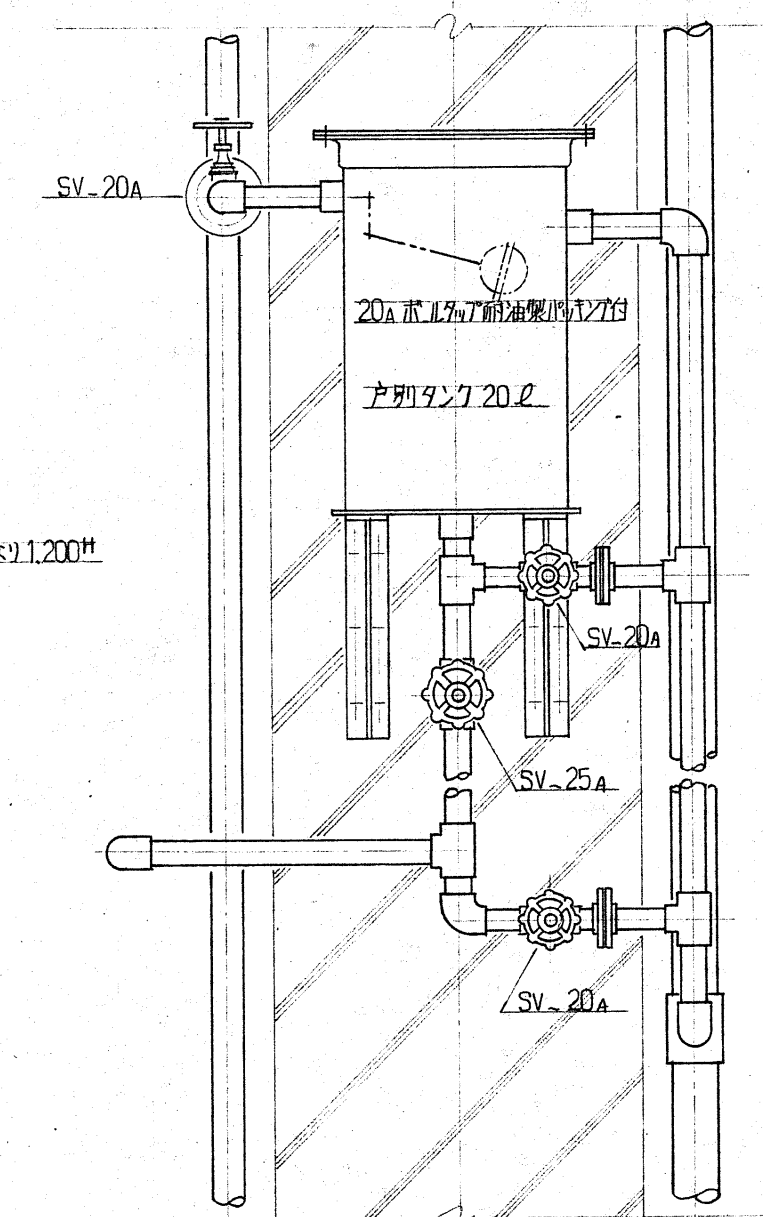
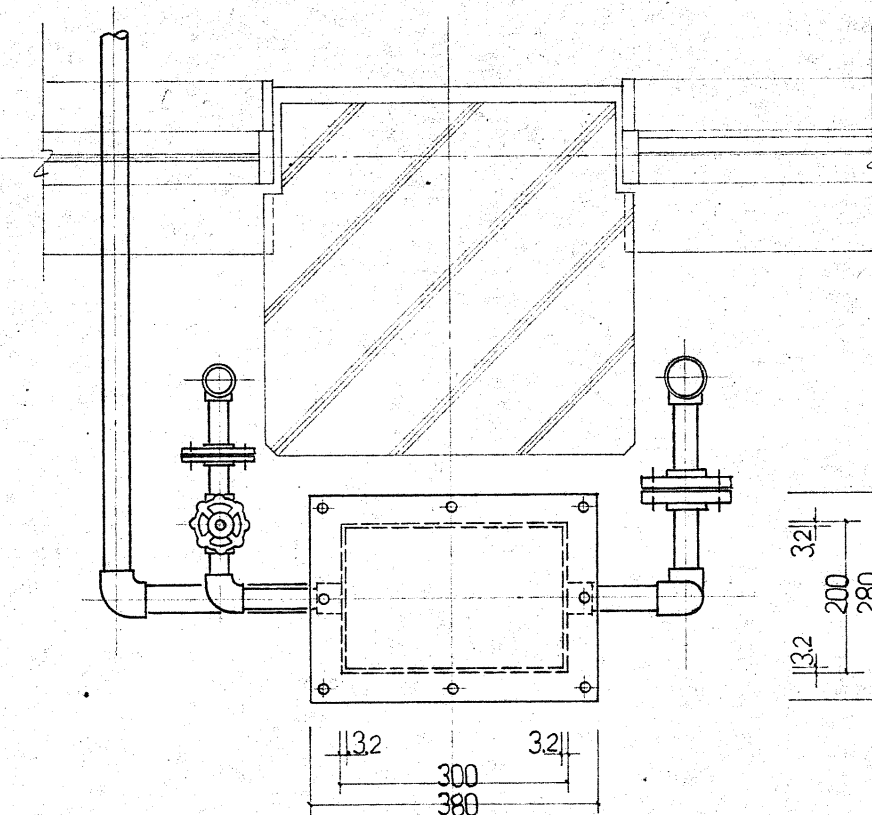
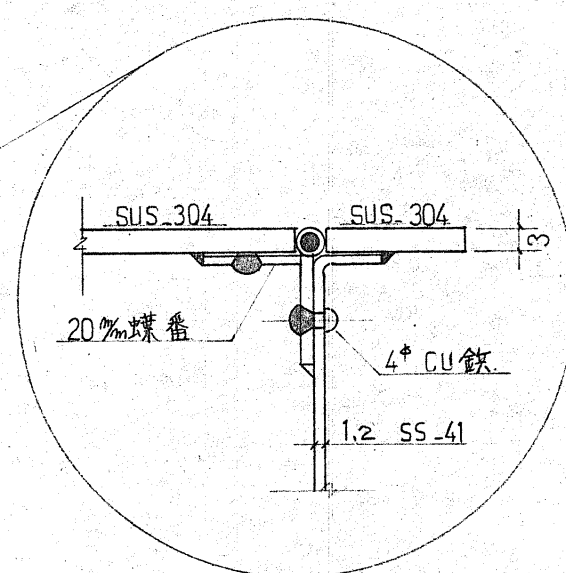
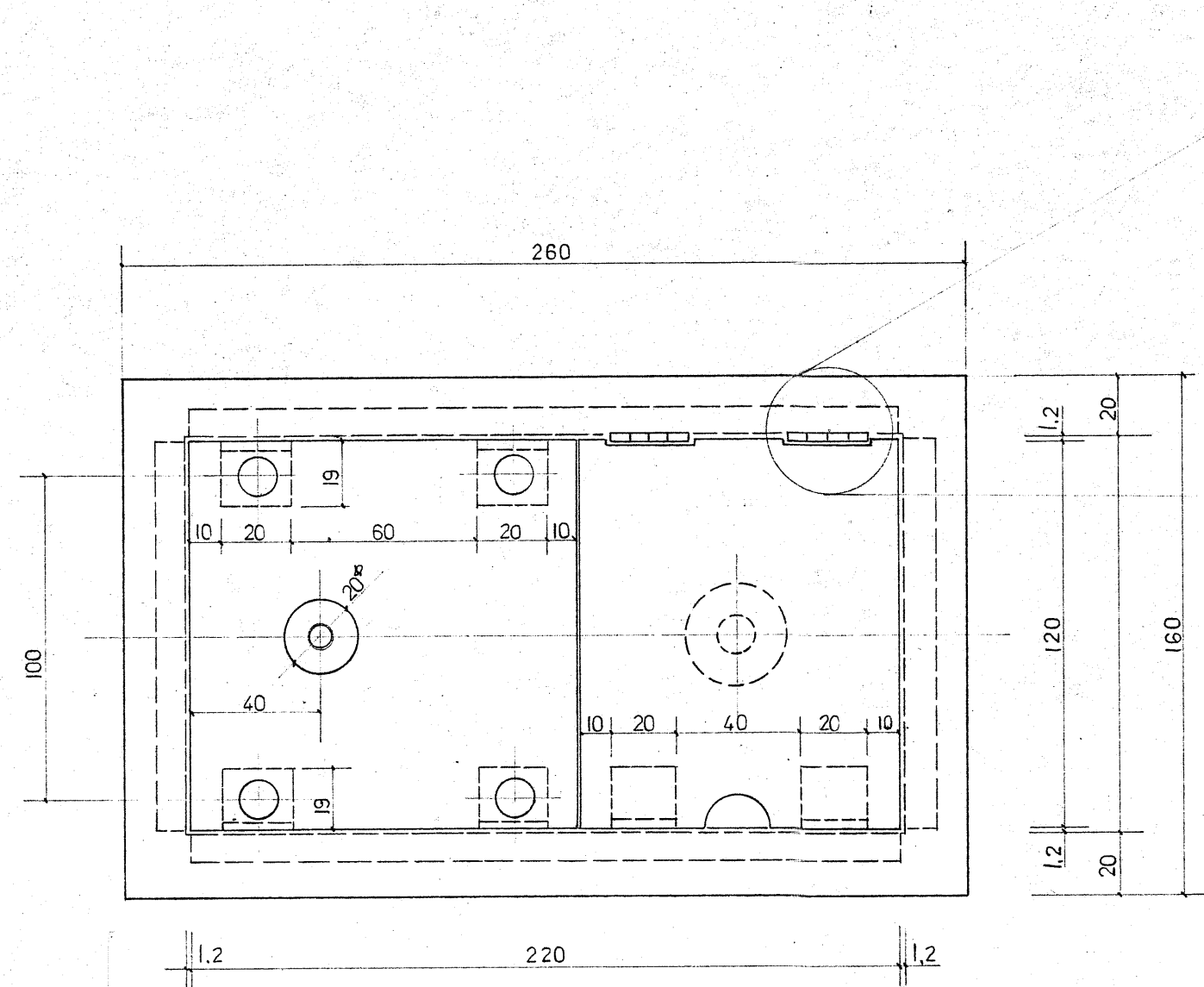
消火卷 - A.B.C 薬剤 10 単位 1 本備付

戸別タンク詳細図 S=1/20

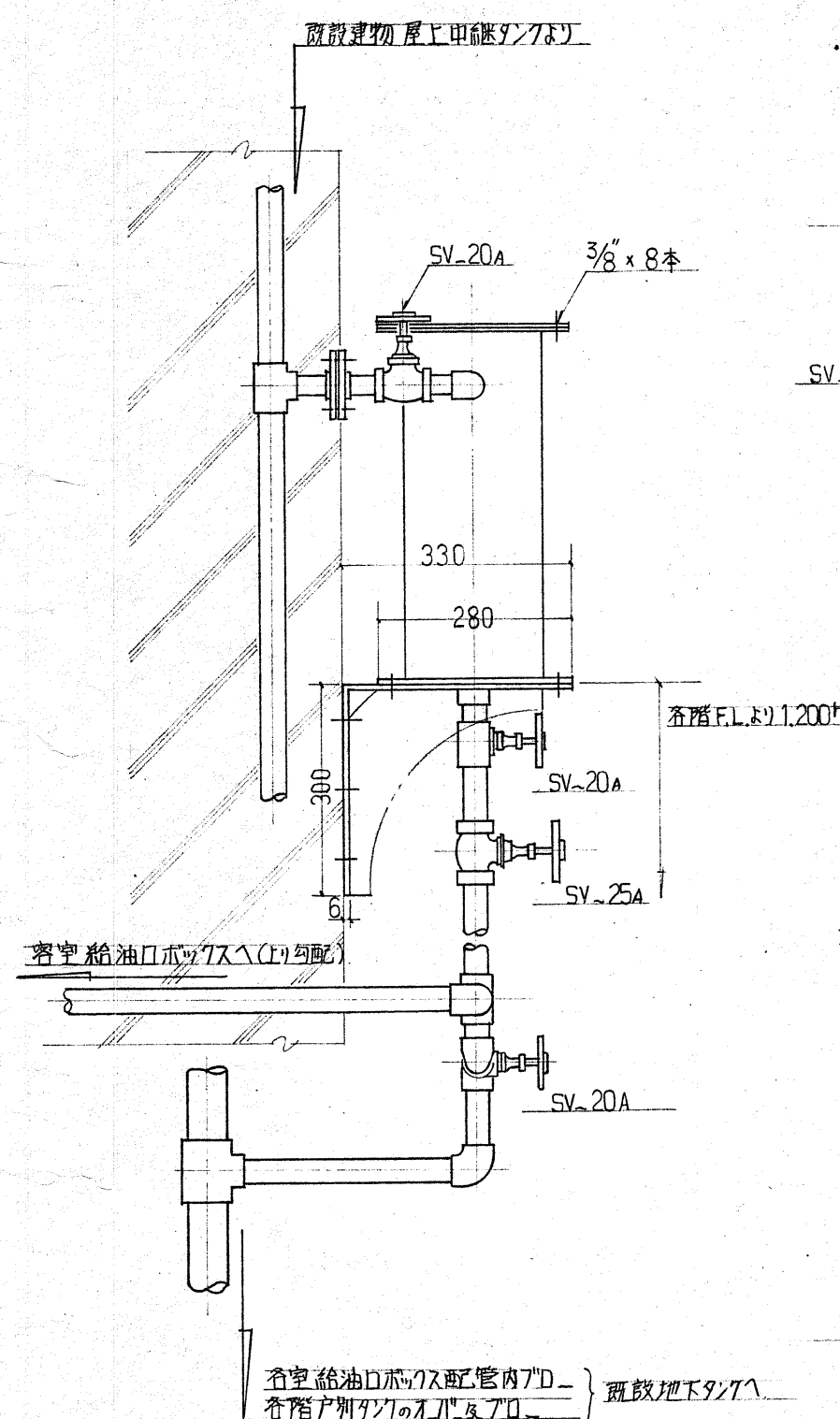
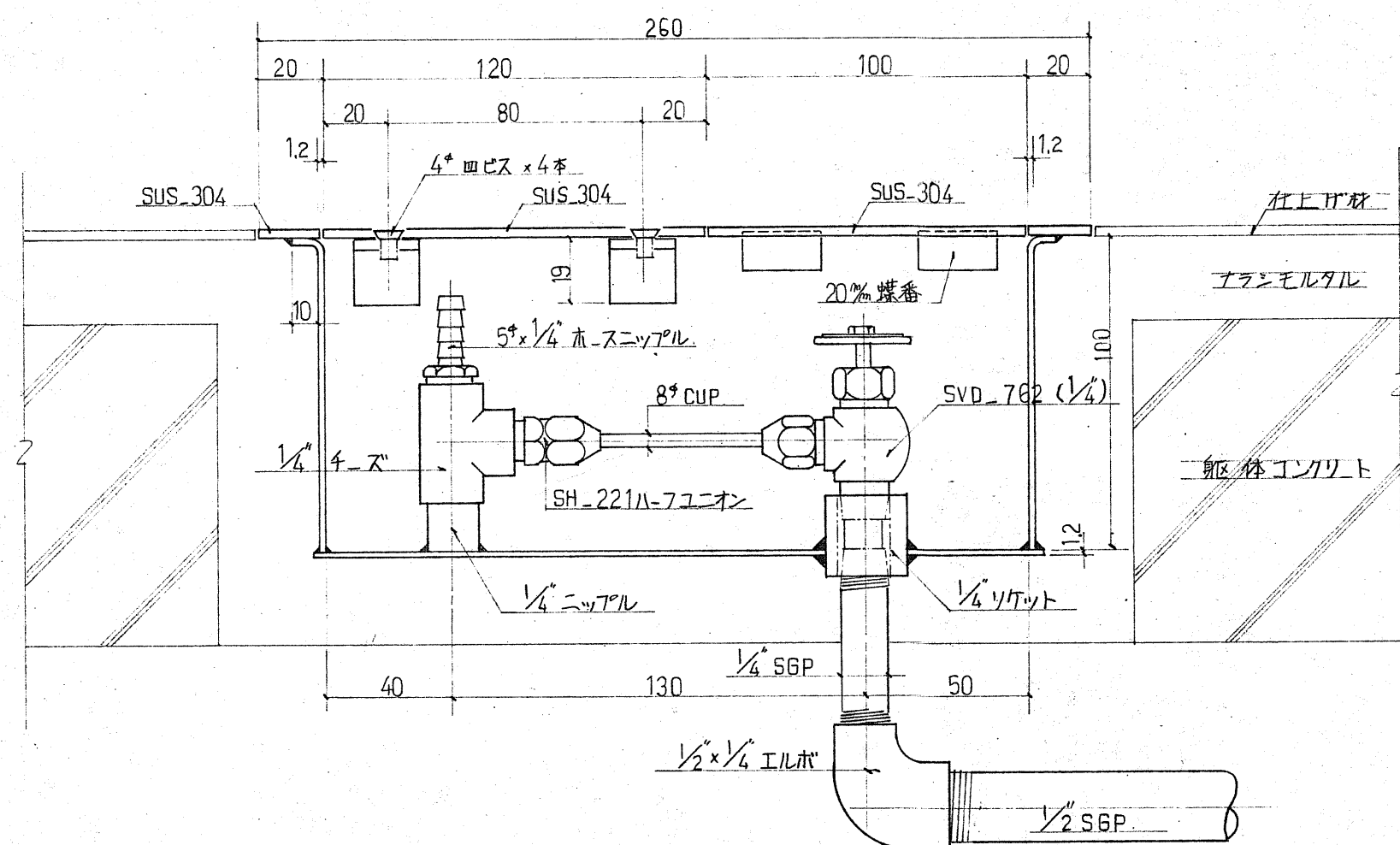




※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



使用材料 本体 SS-41
 床面見掛け部 SUS-304

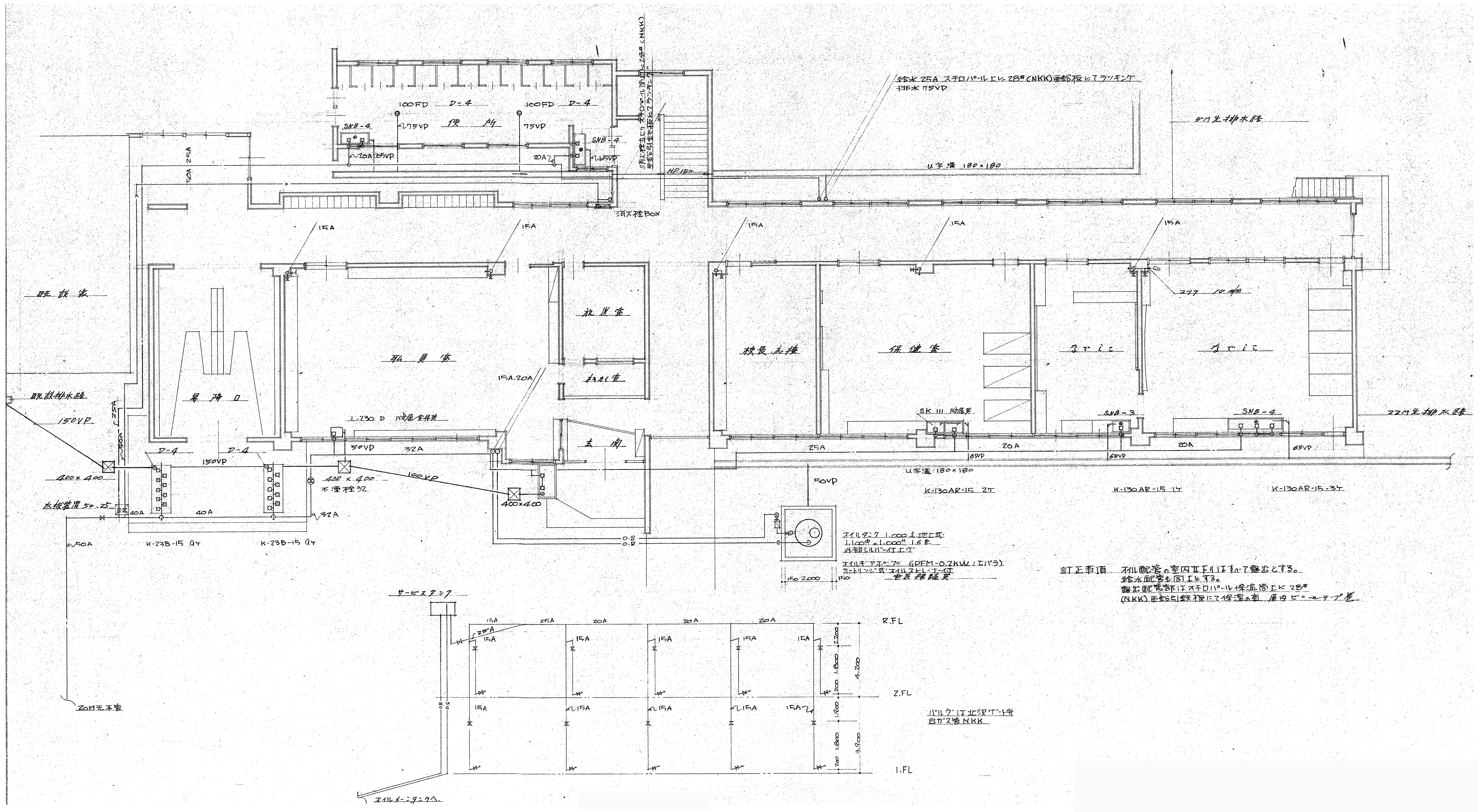


タンク廻りバルブは全てY型バルブを使用する
 消火器 (A.B.C薬剤) 10単位 各戸別タンク=1本

戸別タンク詳細図,タンク廻り配管参考図 1:10

給油口ボックス詳細図 1:2

※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。

[illegible][illegible]

※「第2体育館」以外図中の機械設備器具・機器は全て撤去対象とする。

[illegible]

機番号	管径深ッ	型 式	備 考
1	1270	SC-4	MHB-600φ
2	1320	SC-4	MHB-600φ
3	1320	SB-2	MHB-600φ
4	1260	SB-2	MHB-600φ
5	1130	SB-2	MHB-500φ
6	930	SB-2	MHB-500φ
7	900	SB-2	MHB-450φ
8	1080	SB-2	MHB-500φ
9	1010	SB-2	MHB-450φ (A7-7マス)
10	980	SB-2	MHB-450φ (〃)
11	540	SB-2	MHB-450φ (〃)
12	520	SB-2	MHB-450φ (〃)
13	760	SB-2	MHB-450φ
14	640	SB-2	MHB-450φ (A7-7マス)
15	550	SB-2	MHB-450φ (A7-7マス)
16	520	SB-2	MHB-450φ
17	500	SA-6	MHB-400φ (A7-7マス)

例番号	管底深サ	型 式	備 考
1	1350	SC-4	MHB-600φ
2	1310	SC-4	MHB-600φ
3	1330	SB-2	MHB-600φ
4	1210	SB-2	MHB-500φ
5	1070	SB-2	MHB-500φ
6	1070	SB-2	MHB-500φ
7	1030	SB-2	MHB-450φ
8	1010	SH-2	MHB-450φ
9	920	SB-2	MHB-450φ
10	800	SB-2	MHB-450φ
11	800	SB-2	MHB-450φ
12	700	SB-2	MHB-450φ
13	520	SA-6	MHB-400φ (A7-77x5)
14	450	SV-1	埋込管 7φ 150φ (A7-77付)
15	390	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")
16	430	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")
17	440	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")
18	490	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")
19	480	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")
20	400	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")
21	360	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")
22	420	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")
23	340	SV-1	埋込管 7φ 150φ (")

[illegible][illegible][illegible]

This technical drawing shows a cross-section of a drainage structure. The top width is labeled as 700 ± 700 . On the left side, vertical dimensions are given as 6L, 40, 100, and 200, with a total height H indicated by a bracket. Horizontal dimensions at the bottom show two sections of 50 and a central section of 490ϕ . Labels include "コンクリート" (Concrete) pointing to the upper walls, "コンクリート" (Concrete) pointing to the lower base, "面取り" (Chamfering) pointing to the top edge, and "裏石又は砕石" (Rubble or crushed stone) pointing to the layers on either side of the central channel.

記 号	H	着ノ種類
SA - 4	400 以下	例リスト 指示ニヨル
SA - 5	410 ~ 510	例リスト 指示ニヨル
SA - 6	510 ~ 600	例リスト 指示ニヨル
SB - 2	610 ~ 1200	例リスト 指示ニヨル

1. 側塊ハJISA5322相当又ハ鉄筋コンクリート製トスル
2. 記入ナキヤ法、仕様ハ標準図ニヨル
3. コンクリートノ強度ハ180 kg/cm²トスル
4. H=1000ヲ越エル合流橋ハ建設省タイプトスル (SC-4)

虚設 フタ (150)

300 x 300

150

150

管/溝用ハサンドクッション

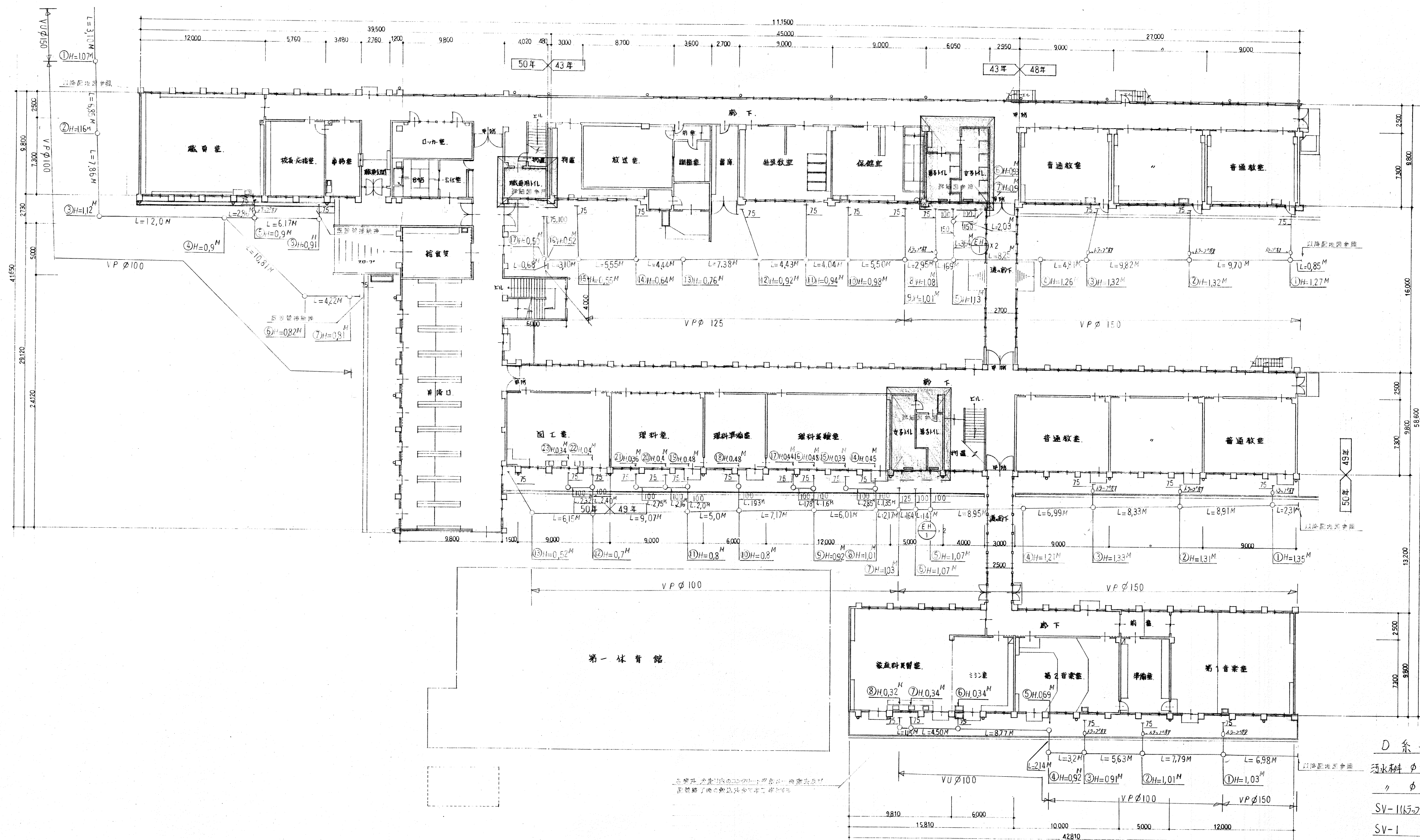
スロートハイスイマース (100)

(川砂ヌハ出砂)100m/m部メタル



TEL 0267-62-5190
FAX 0267-62-5196

中 M-02



E 系統
汚水幹線 φ450 6' 7"
" φ400 2' 7"
VP φ100 L=50.77M
φ75 L=3.60M
VU φ150 L=3.10M
トラップ 1' 7"

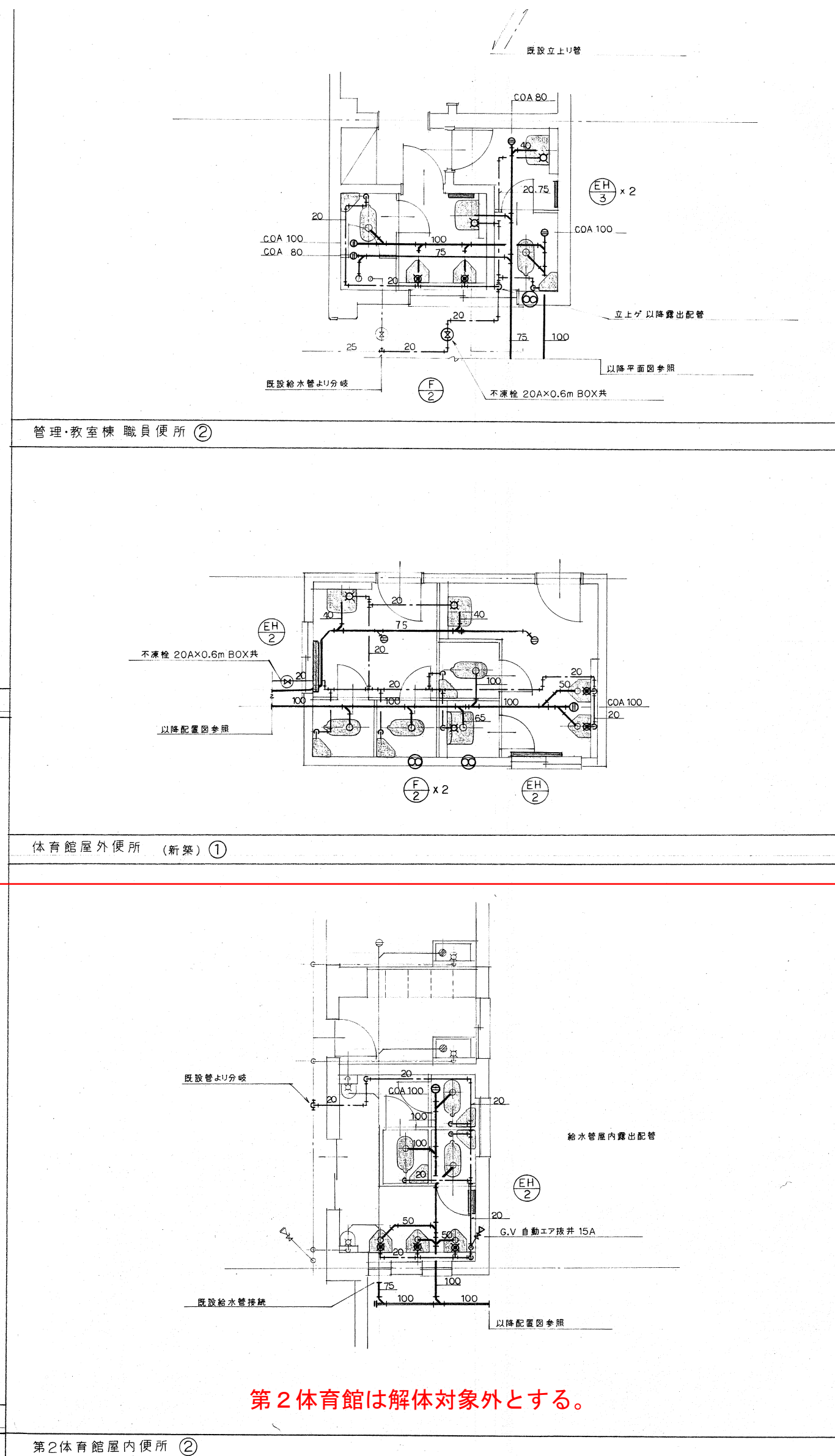
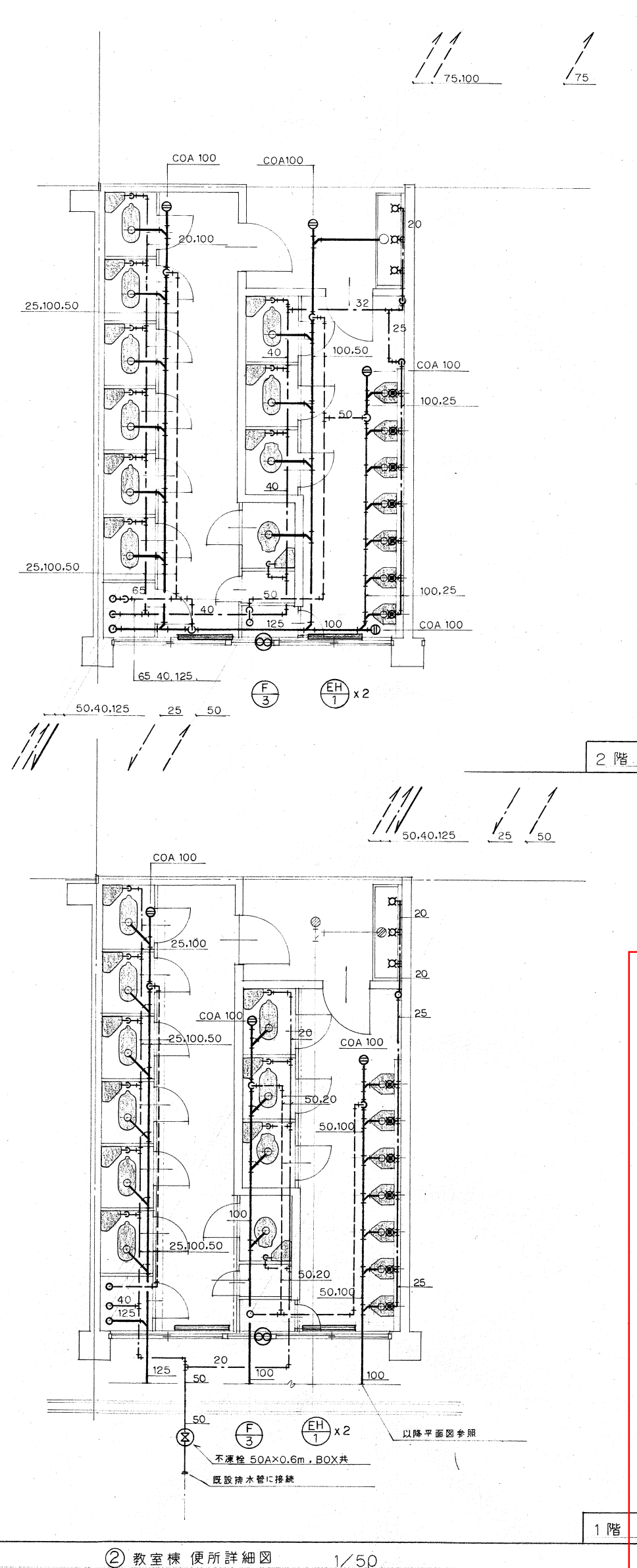
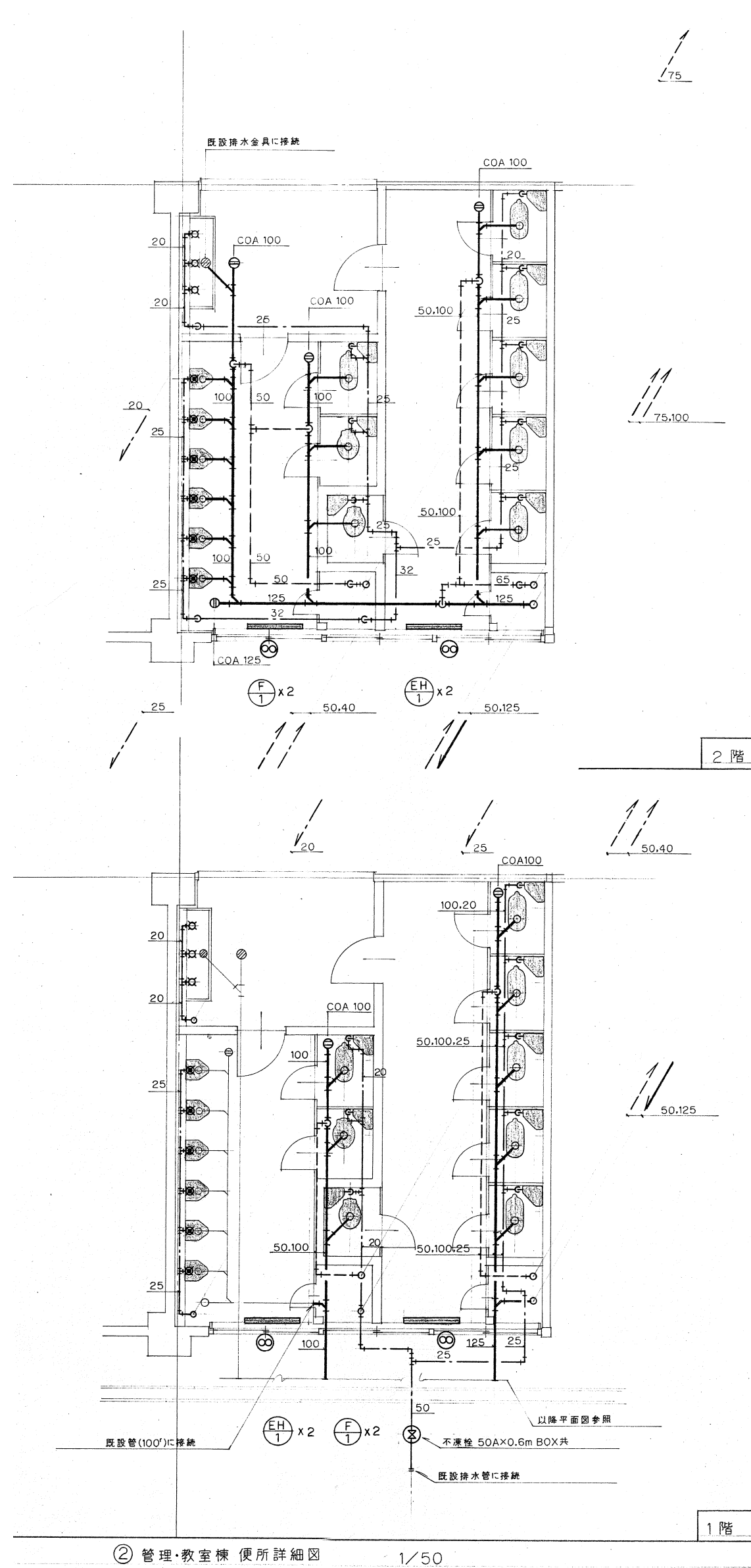
B 系統
汚水幹線 φ600 4' 7"
" φ500 3' 7"
" φ450 9' 7"
" φ400 1' 7"
VP φ150 L=43.74M
VP φ125 L=35.12M
VP φ100 L=4.90M
VP φ75 L=47.4M
トラップ 4' 7"

C 系統
汚水幹線 φ600 3' 7"
" φ500 3' 7"
" φ450 6' 7"
" φ400 1' 7"
SV-11(トラップ) φ150 10' 7"
VP φ150 L=38.54M
" φ125 L=1.0M
" φ100 L=35.57M
" φ75 L=21.75M
VU φ100 L=21.16M
3' 7"

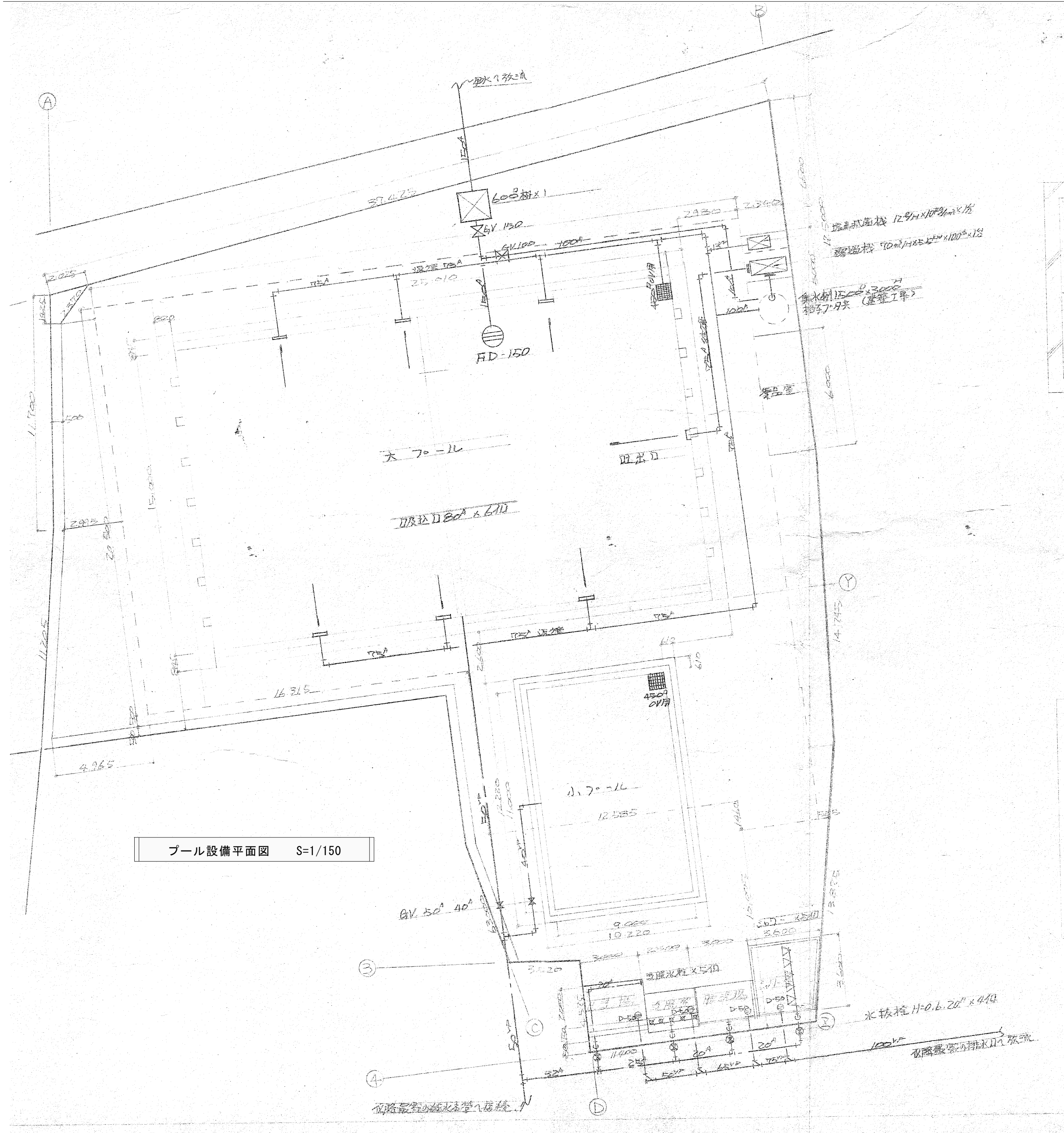
D 系統
汚水幹線 φ450 3' 7"
" φ400 1' 7"
SV-11(トラップ) φ150 3' 7"
SV-1 φ150 1' 7"
VP φ150 L=6.98M
" φ100 L=16.62M
" φ75 L=8.20M
VU φ100 L=16.56M
トラップ 3' 7"

1 階平面図

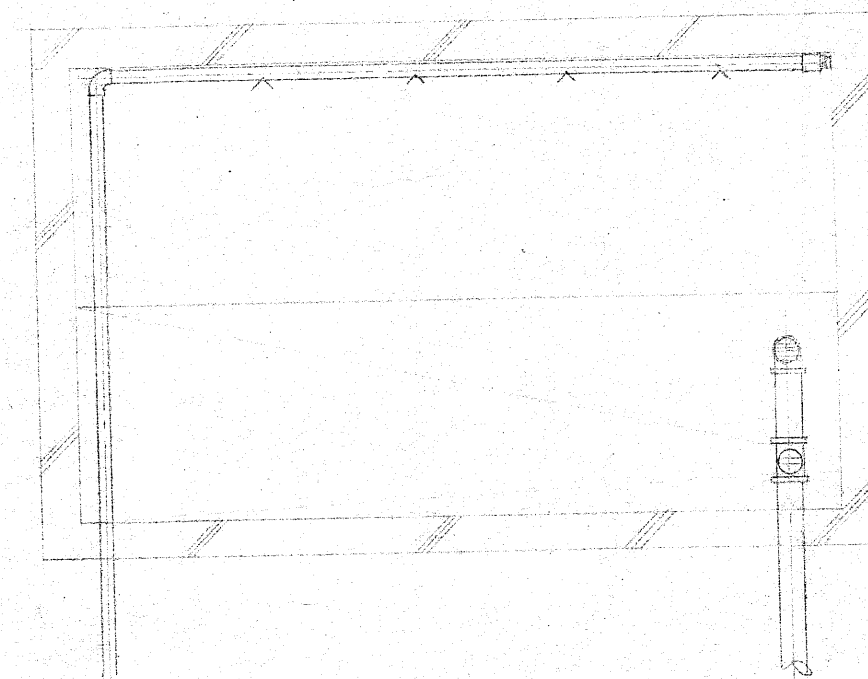
※図中の機械設備配管・マス類は全て撤去対象とする。



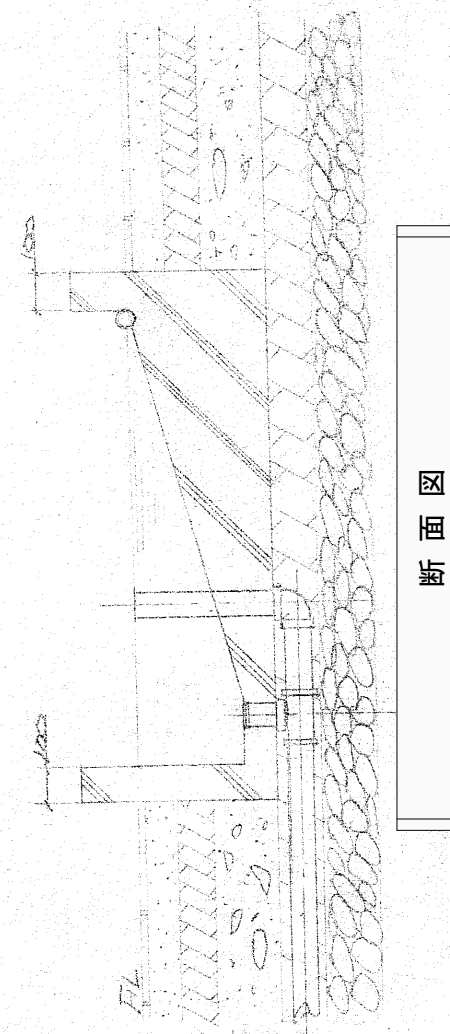
※「第2体育館」以外図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



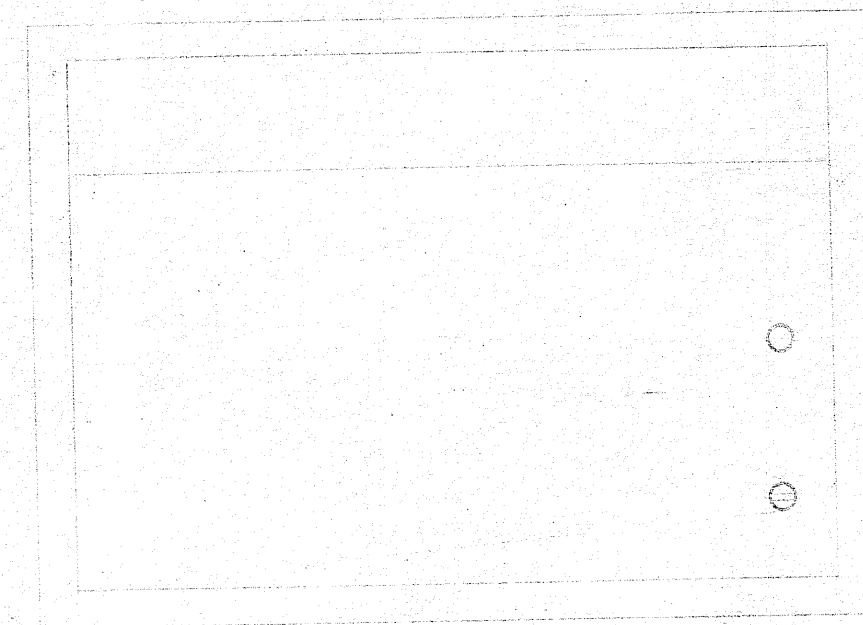
プール設備平面図 S=1/150



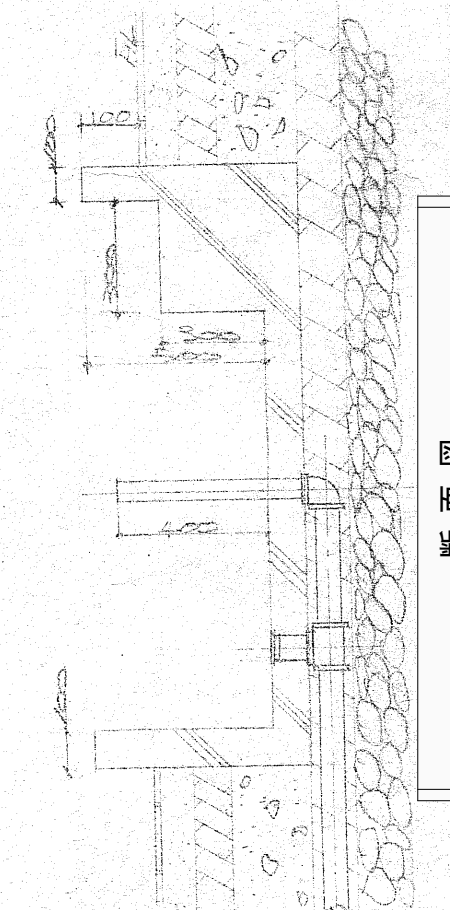
足洗場 平面図



断面図



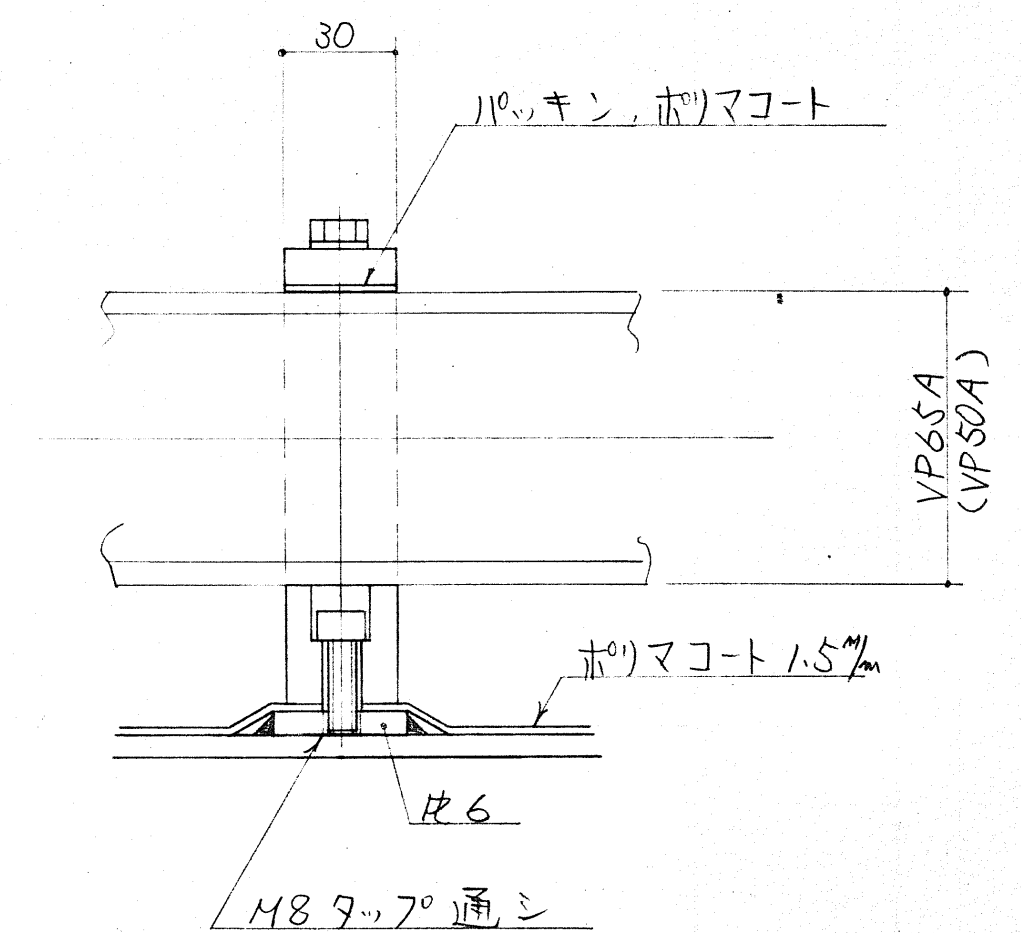
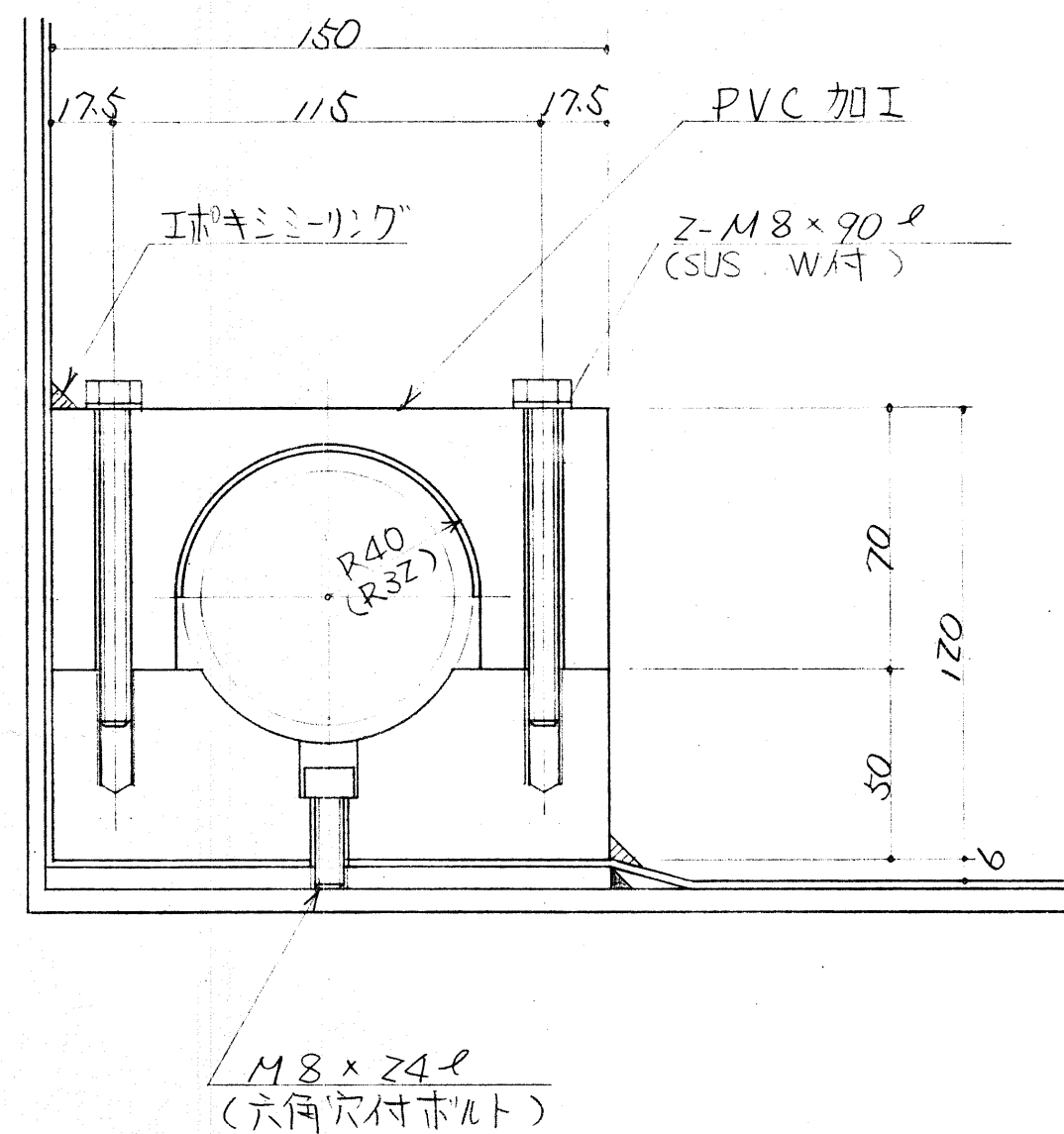
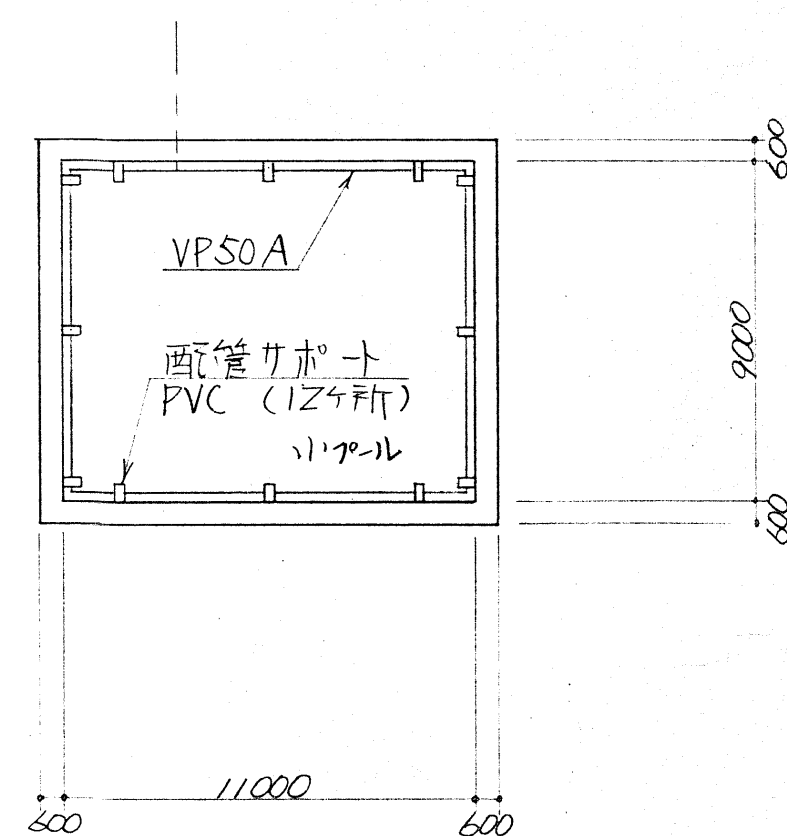
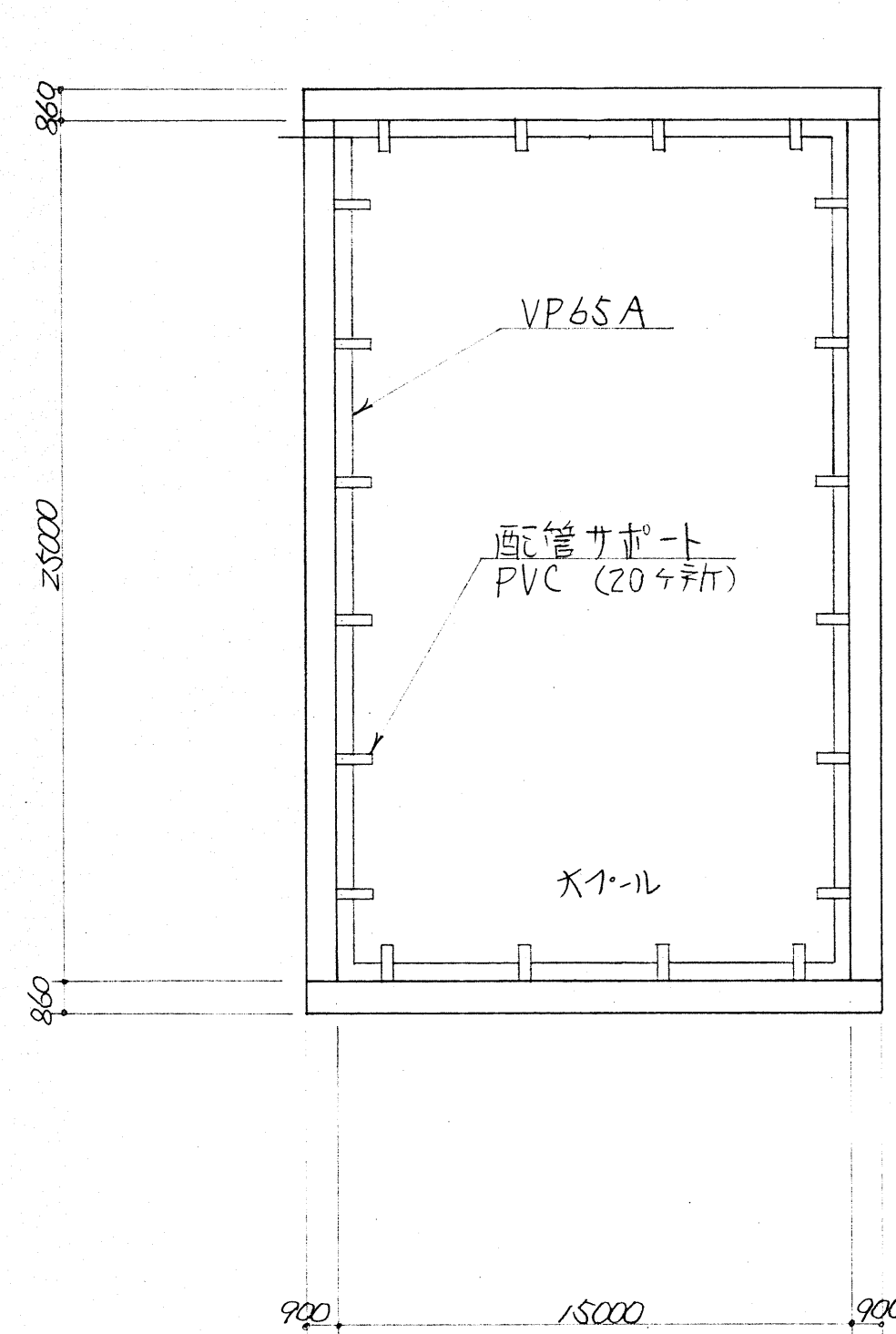
腰洗場 平面図



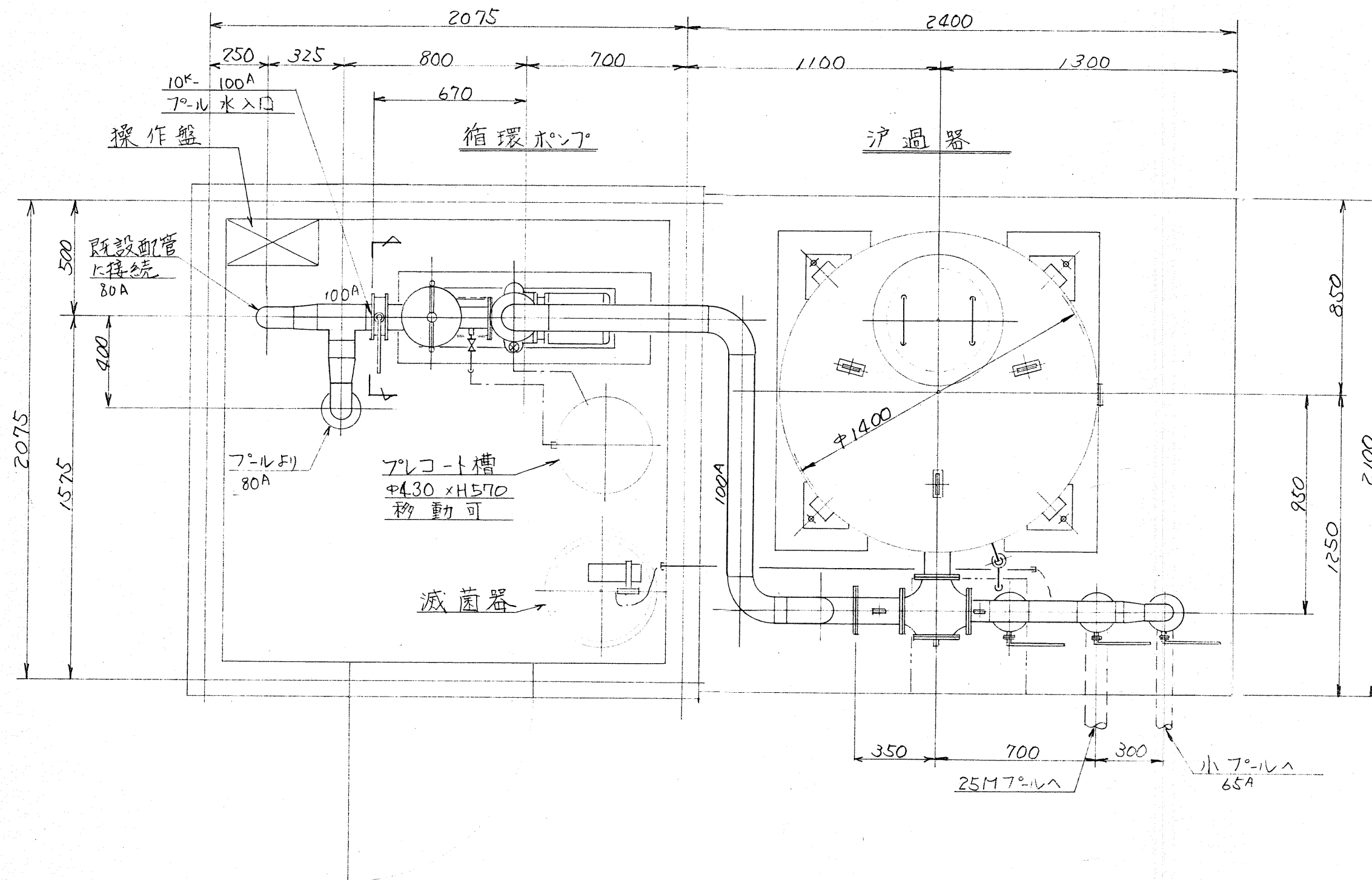
断面図

工事名	鋼製プール
図面名称	配管図
設計	小諸市本町乙17-2 中沢一級建築事務所 中沢 利 計

※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



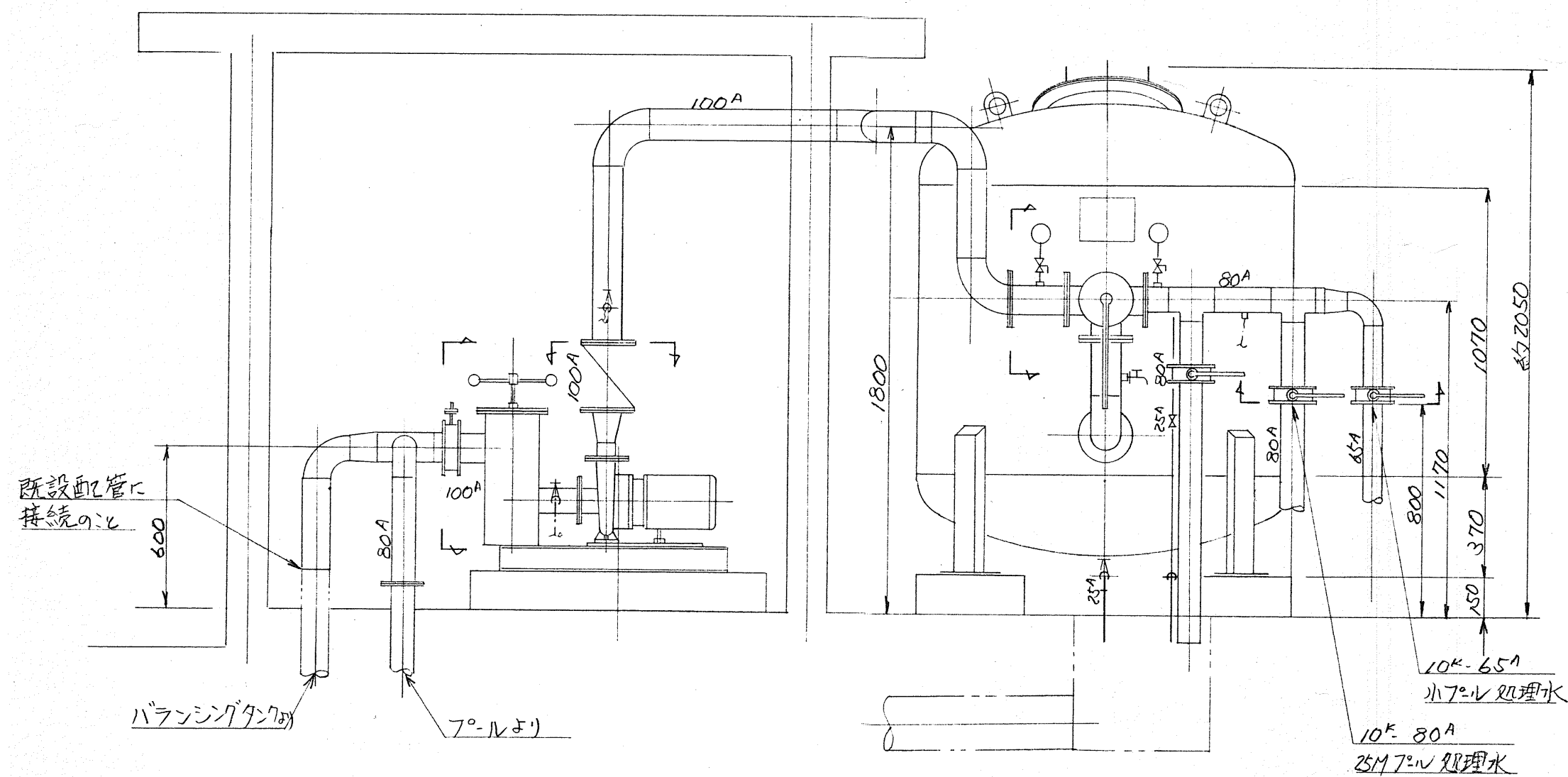
仕様表

NO.	名称	仕様	数量	備考
1	浄水器	卧式 $\phi 1400 \times H1070$	1	処理水量 $50 \sim 70 \text{ m}^3/\text{hr}$
2	循環ポンプ	$80^A \times 65^A$ $50 \sim 70 \text{ m}^3/\text{hr}$ 5.5 kW	1	防滴保護形 E-9-
3	集毛器	$10^K \cdot 100^A \times 80^A$ 本体 SS スリ-ン SUS	1	
4	滅菌器	$92^C/\text{min}$ 25 W 100^B 槽付	1	
5	プレコート槽	80^B ポリエチレン槽	1	
6	四方弁	FC5 ^K -100 ^A 要部 BC	1	
7	ハタラ弁	FCD/NBR-100 ^A 弁体 SF50	1	
8	"	FCD/NBR-80 ^A 弁体 SF50	2	
9	"	FCD/NBR-65 ^A 弁体 SF50	1	
10	差止弁	FC10 ^K -100 ^A ワス形 7ランジ	1	バイパス付ポンプ用
11	玉形弁	BC-25 ^A ネジ込み	2	
12	水栓	給水栓 15 ^A ネジ込み	2	
13	薬注弁	PVC-15 ^A ネジ込み	1	
14	圧力計	$\phi 75 \times 10^A$ $0 \sim 4 \text{ kg/cm}^2$	2組	
15	面前配管	JIS G 3452 1:03 SGP (黒) 溶接加工品	1式	

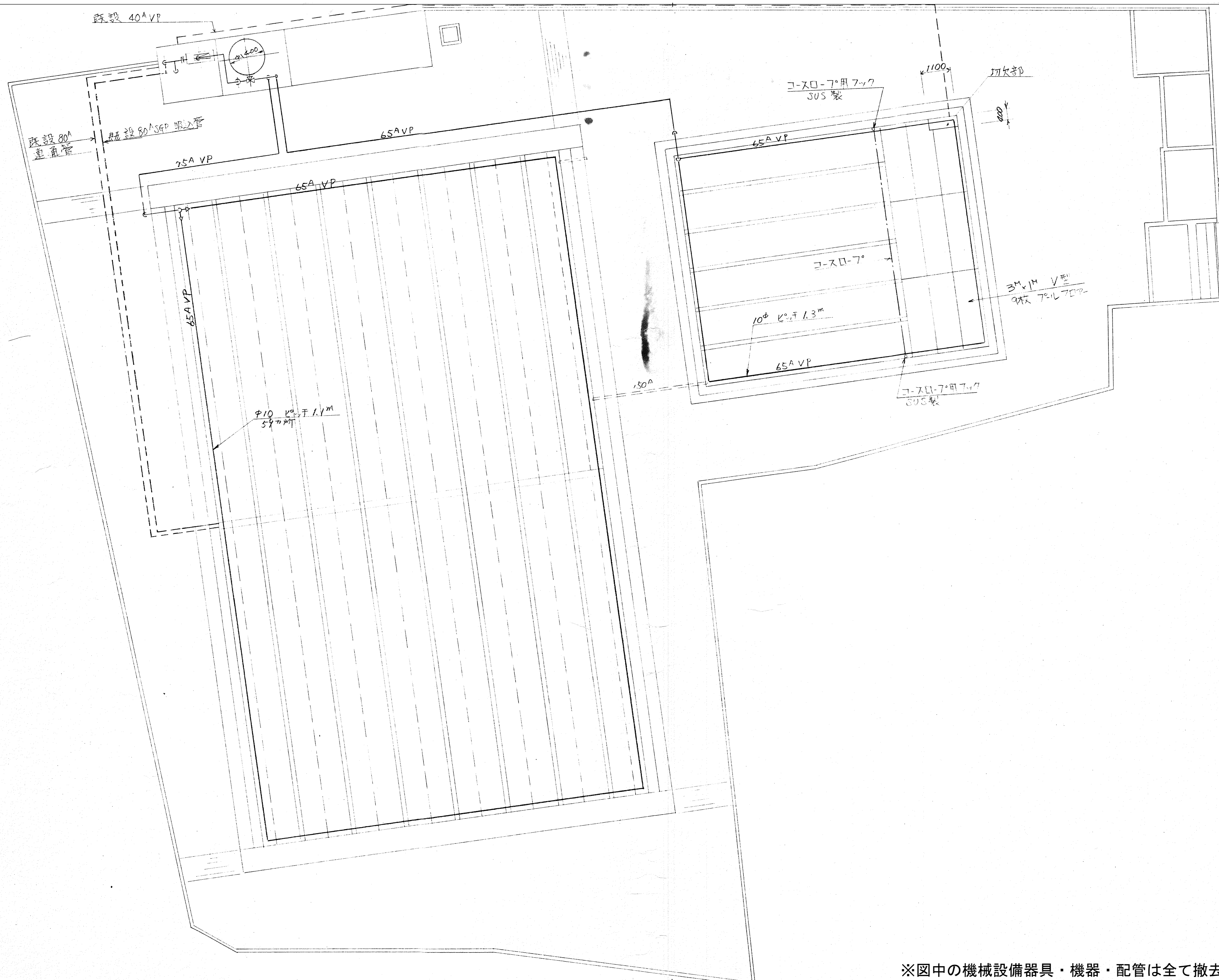
注記

1 図中内は装置廻り配管と示す。

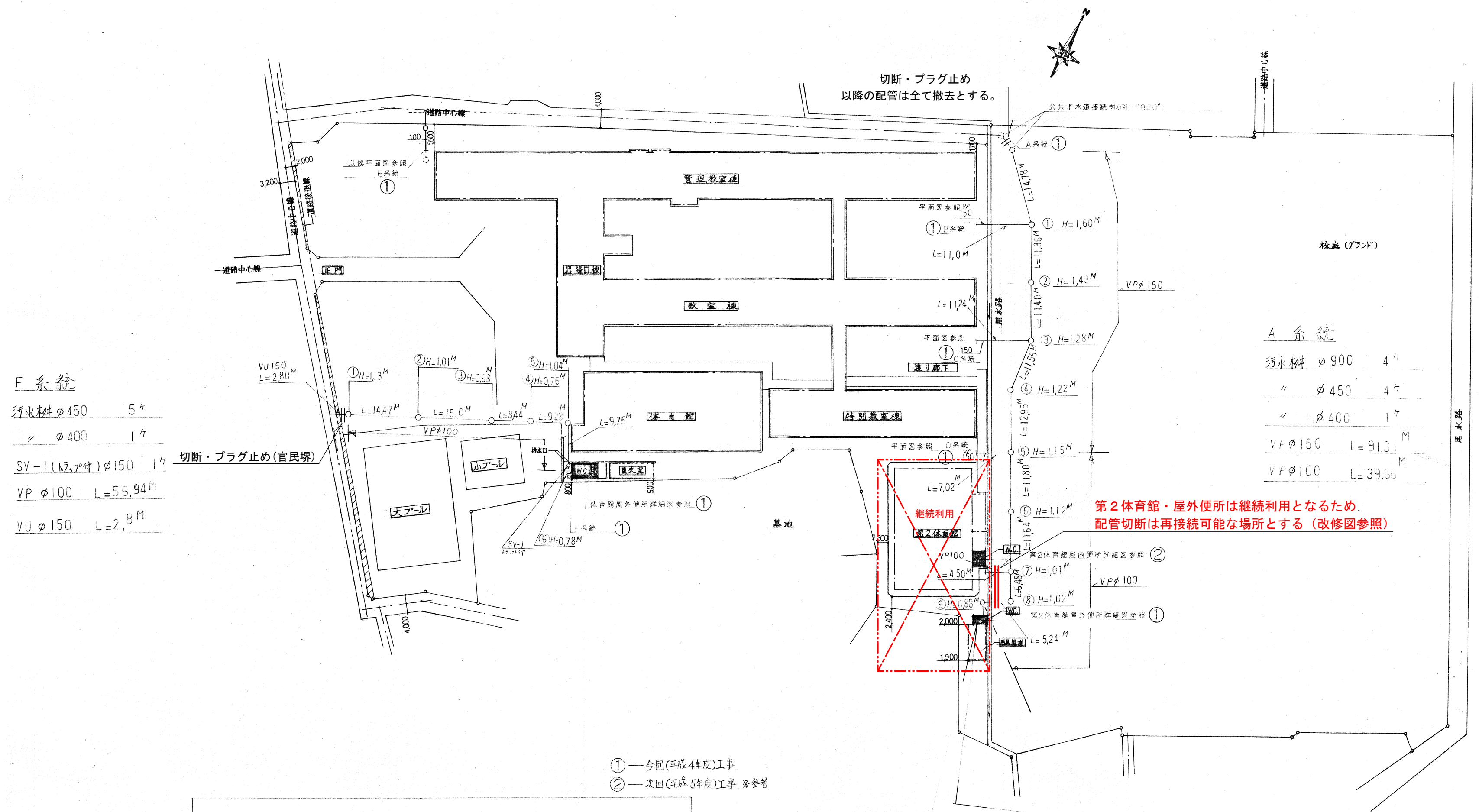
2 運転時重量は 5 TON とする。



※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



※図中の機械設備器具・機器・配管は全て撤去対象とする。



F 系統

汚水幹線	φ450	5ヶ
〃	φ400	1ヶ
SV-1 (1ヶ分)	φ150	1ヶ
VP	φ100	L=56.94M
VU	φ150	L=2.8M

A 系統

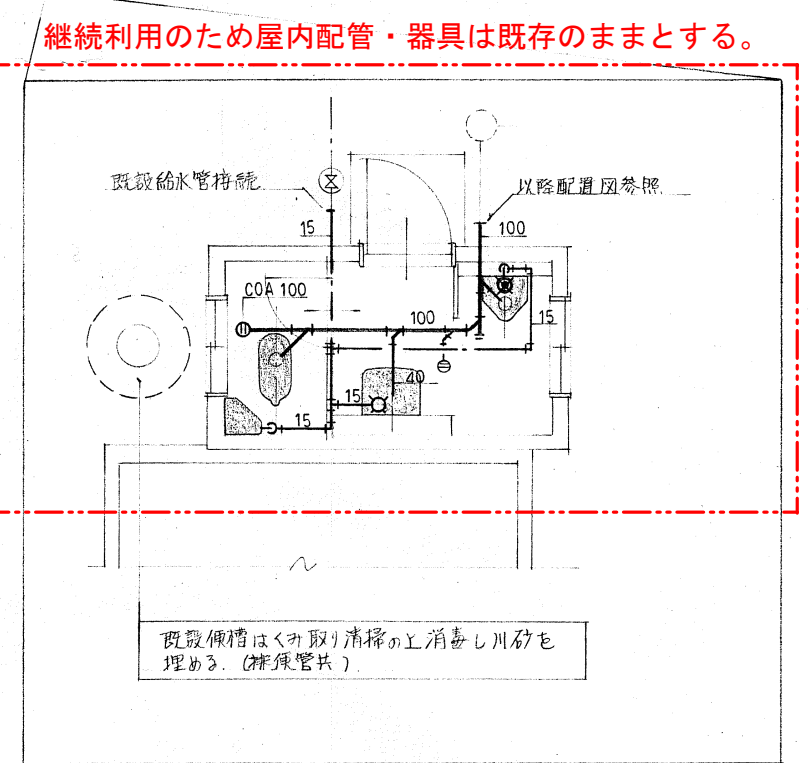
汚水幹線	φ900	4ヶ
〃	φ450	4ヶ
〃	φ400	1ヶ
VF	φ150	L=91.31M
VF	φ100	L=39.65M

工事概要

- 本工事は既設非水洗便所を水洗便所に改良する。① ②
- 既設雑排水を雨水系統より分離し、屋外にて汚水・雑排水合流方式にて公共下水道へ接続する。①
- 上記工事に伴う給水、排水配管等の分離・接続工事は工事進行上及び将来当然必要と思われる工事は図示なき事項でも、監督員の指示により施工するものとする。別添工事図面は工事概要と別添工事図面を併せて提出する。
- 官公庁への申請等は、工事請負業者の責任に於いて速に行うものとする。

- ① — 今回(平成4年度)工事
- ② — 次回(平成5年度)工事 ※参考

配置図



① 第2体育館屋外便所詳細図 1/50

※特記なき図中の機械設備配管は全て撤去対象とする。